

1 世界の姿①

p.5

▶ 確認問題

- (1) 7対3 (2) ユーラシア
(3) 南極 (4) オーストラリア
(5) 太平洋 (6) 大西洋
(7) アジア (8) オセアニア
(9) 東アジア (10) 東南アジア
(11) ウラル (12) 190
(13) 島国 (14) 内陸国
(15) ロシア [ロシア連邦]
(16) ①バチカン市国 ②イタリア
(17) 中国 [中華人民共和国]
(18) エクアドル (19) イギリス

解説

- (2)~(4) 六つの大陸は大きい順に、ユーラシア、アフリカ、北アメリカ、南アメリカ、南極、オーストラリアとなる。
(9)・(10) アジア州は、東アジア、東南アジア、南アジア、西アジア、中央アジアなどに区分できる。

p.6

● 図表チェック ●

- ① A アフリカ B 北アメリカ
C 南アメリカ D オセアニア
E 大西洋 F 太平洋
G ユーラシア H ウラル
I スエズ J パナマ
② (1) A ロシア [ロシア連邦] B カナダ
C アメリカ合衆国 D 22
(2) A 中国 [中華人民共和国]
B インド C アメリカ合衆国
(3) A 山脈 B 緯線

解説

- ① H ウラル山脈はヨーロッパ州とアジア州の境。
I スエズ運河はアジア州とアフリカ州の境。
J パナマ運河は南北アメリカ州の境。
② (1) A~C 日本の国土面積は約38万km²で、これらの国々に比べると小さいが、世界の独立国中では60番目ぐらいで、比較的大きい方である。

p.7

▶ 必修問題

- ① (1) A六 B190 Cロシア [ロシア連邦]
Dバチカン市国 E中国 [中華人民共和国]
Fアフリカ G内陸国
(2) インド洋 (3) ヨーロッパ州
(4) オセアニア州 (5) エ
(6) エクアドル (7) イ (8) 島国
② (1) (例) かつてイギリスの自治領 (植民地) であったから。
(2) (例) ヨーロッパの国々が植民地としていたときの境界線を国境線にしたから。

解説

- ① (1) Dバチカン市国は、イタリアの首都ローマの市内にある。G主な内陸国としてはスイス、オーストリア、アフガニスタン、ネパール、ラオス、ボリビア、パラグアイなどがある。
(7) イのアメリカ合衆国とメキシコはリオグランデ川を国境の一部としている。なお、アはアンデス山脈、ウはスカンディナ비아山脈、エはヒマラヤ山脈を国境の一部としている。
② (1) オーストラリアなど、オセアニア州の国々はかつてイギリスの植民地から自治領になった地域が多く、独立後もイギリスとの関係が深かったことから、イギリス国旗が含まれていることが多い。
(2) ヨーロッパの国々が植民地として分割したときに、緯線や経線などに沿って直線で定めた境界線が、独立後も国境として残った。民族の分布などを基準にしたものではないため、民族間の紛争の原因の一つとなっている。

特別講座

世界の国々

p.8~p.9

- ① A イギリス B ヨーロッパ
C オランダ D 小さい
E ロシア [ロシア連邦] F 1
G 中国 [中華人民共和国] H 人口
I エジプト J 緯線
K インド L カレー
M モンゴル N 内陸国
O オーストラリア P アメリカ合衆国
Q ブラジル R コロンビア

2 世界の姿②

p.11

▶ 確認問題

- | | |
|--------------|--------------|
| ■ (1) 緯度 | (2) 緯線 |
| (3) 赤道 | (4) 北緯 |
| (5) 南緯 | (6) 90 |
| (7) 経度 | (8) 経線 |
| (9) 本初子午線 | (10) ロンドン |
| (11) 東経 | (12) 西経 |
| (13) 180 | (14) 地球儀 |
| (15) 世界地図 | (16) ①球体 ②平面 |
| (17) 大きく表される | (18) 地軸 |
| (19) 冬 | |

解 説

- (3) 赤道はケニア、インドネシア、エクアドル、ブラジルなどを通っている。
- (6) 北緯90度は北極点、南緯90度は南極点である。
- (10) ロンドンの旧グリニッジ天文台を基準として0度の経線が定められた。
- (19) 北半球と南半球では季節が逆になる。

p.12

● 図表チェック ●

- 1 A ロンドン B 南緯
C 経線 D 本初子午線
E 赤道 F 東経
G 緯線
- (1) 180 (2) 90
- 2 (1) 緯度 (2) 経度 (3) ウ
(4) ①北西 ②北東 ③南 ④南
(5) 南アメリカ大陸

解 説

- 1 D 本初子午線は、世界の時刻の基準となっている。
- E 赤道は、アフリカ大陸のギニア湾沿岸、インドネシア、南アメリカ大陸北部のアマゾン川河口付近を通過している。
- 2 (1)・(2) 地図1のような地図では、縦に引かれた線が経線、横に引かれた線が緯線である。180度まである線は経線、90度以下しかない線は緯線と覚えてもよい。
- (3) 地球は本来球体であるから、経線は北極点や南極点で1点に集まっているが、地図1のような地図では、地球を平面で表すために、北極に近い地域や南極に近い地域を引きのばして表している。したがって、赤道から離れるほど実際の面積より大きく表されている。そのため、地図1で同じ面

積の地域は、赤道に近い地域で実際の面積が最も大きく、高い緯度の地域ほど実際の面積は小さい。

- (4) 地図2は、中心からの距離と方位を正しく表した地図で、正距方位図法という。地図1を見ると、バグダッドは東京の真西、ロサンゼルスは真東にあるように見えるが、地図2を見ると実際はそれぞれ北西、北東にあることがわかる。
- (5) 地図2から、東京から最も離れた位置にある大陸は、ほとんどの地域が東京から15000km離れていることを示す円の外側にある南アメリカ大陸であることが読み取れる。

p.13

▶ 必修問題

- 1 (1) A 赤道 B 90 C 緯線
D 北緯 E 南緯 F 180
G 経線 H 東経 I 西経
- (2) ロンドン
- (3) 本初子午線
- (4) ニューヨーク
- (5) ①南西 ②ブエノスアイレス
- 2 (1) (例) 世界全体を一度に見渡すことができないこと。
- (2) (例) 北半球と南半球で季節が逆になる。

解 説

- 1 (1) H・I ユーラシア大陸の大部分・アフリカ大陸の大部分・オーストラリア大陸は東経、北アメリカ大陸と南アメリカ大陸は西経に位置していることも覚えておくとよい。
- (5) ①地図2は中心の東京からの距離と方位が正しく表されており、上が北を示している。地図2中の東京から見て、シンガポールは左下に位置するので、南西に位置することが読み取れる。②近い順にシンガポール、シドニー、ローマ、ブエノスアイレスと読み取れる。
- 2 (1) 地球儀にも世界地図にも、それぞれ長所・短所があるので、目的に応じたものを利用する。
- (2) 地球は地軸を傾けて自転しながら太陽の周りを回っているため、夏至のころ（北極点が太陽の方に向くころ）と冬至のころ（南極点が太陽の方に向くころ）で北半球と南半球に当たる光の強さが変わる。したがって、北半球と南半球では季節が逆になる。

p.14~15

- 1 (1) C, オーストラリア大陸
(2) イ (3) エ (4) エ
- 2 (1) ①C ②A ③B
(2) ①シンガポール
②ブエノスアイレス
(3) (例) 実際は南アメリカ大陸の方が面積が大きい, Bの地図ではグリーンランドの方が大きく表される。
- 3 (1) 本初子午線 (2) イ
(3) c
- 4 (1) Xヨーロッパ州 Yアジア州
Zオセアニア州
(2) ①F, 中国
②A, イギリス
③C, ロシア
④E, インド

解説

- 1 (2) 太平洋は面積が世界最大の海洋である。
(4) Fは南アメリカ大陸。国名が「赤道」の意味を持つのはエクアドルである。Aはアフリカ大陸について述べたもので, アフリカ大陸には直線的な国境線が多く, これは植民地時代に緯線や経線に沿って引かれた境界線の名ごりである。イは南極大陸, ウはオーストラリア大陸の説明。
- 2 (2) ②地図上で東京からまっすぐ右に進んだところにある都市を探す。
(3) 緯線と経線が直角に交わったBの地図では, 高緯度の地域ほど, 実際より面積が大きく表される。
- 3 (1) 本初子午線は, イギリスの首都ロンドンの旧グリニッジ天文台を通る。
(2) 赤道は, アフリカ大陸の中央部やマレー半島の南を通る。
(3) 東京はおおよそ北緯36度, 東経140度にある。よって, 東京の対蹠点^{たいせき}はおおよそ南緯36度, 西経40度になり, 南アメリカ州のウルグアイ沖の大西洋上である。
- 4 (1) Xはドイツ, Yはタイ, Zはオーストラリアである。
(2) ②かつては海外に広い植民地を持っていたため, 現在もユニオンジャックが国旗の一部に取り入れられている国がある。③ロシアは, アジア州とヨーロッパ州にまたがっている。

3 日本の姿①

p.17

▶ 確認問題

- 1 (1) 北緯20度 (2) 北緯50度
(3) 東経120度 (4) 東経155度
(5) ユーラシア大陸 (6) ①極東 ②中東
(7) 日本海 (8) オホーツク海
(9) 24時間 (10) 15度
(11) 標準時 (12) 明石市
(13) 東経135度 (14) 本初子午線
(15) ロンドン (16) 時差
(17) 日付変更線 (18) 1日遅らせる
(19) 1日進める

解説

- 1 (1) 北緯20度の緯線はインドやメキシコの中部などを通っている。
(2) 北緯50度の緯線は中国北部やカナダの南部, ドイツなどのヨーロッパ中部を通っている。
(3) 東経120度の経線は中国の東部やオーストラリアの西部を通っている。
(4) 東経155度の経線はロシアの東部などを通っている。
(6) ①ヨーロッパから見て最も東の方という意味で, 日本や朝鮮半島, シベリア東部などを含む。
(10) 地球は24時間で1回転するので, 1時間あたりで $360 \div 24 = 15$ 度回転することになる。よって経度15度ごとに1時間の時差が生じる。
(12) 明石市は兵庫県南部に位置する。
(14)・(15) ロンドンの旧グリニッジ天文台が基準とされた。
(17) 日付変更線はほぼ180度の経線に沿って, 陸地にかからないように引かれている。地球を一周すると24時間の時差が生じてしまうので, 日付変更線を設けることで調節している。

p.18

●図表チェック●

- 1 A 東経120 B 東経155
C 北緯50 D 北緯20
(1) ①アメリカ合衆国 ②アルゼンチン
- 2 (1) Aアフリカ Bユーラシア
C極東
(2) A日本海 B南
C東
(3) A120 B135
C255 D17
E 4

解説

- 1 (1) ①日本と同緯度の範囲に位置する国としては、アメリカ合衆国、中国のほか、イタリアやスペインなどヨーロッパ南部の国々がある。②日本から見て地球の反対側は、ブラジルやアルゼンチンの沖合い、南大西洋上にあたる。
- 2 (3) 日本(東京)は極東にあるため、外国との時差関連の問題は、ほとんどが日本よりも日付が変わるのが遅い国を扱うことになる。この問題のようなアメリカ合衆国の都市との時差は、日本と本初子午線との経度差(135度)と、その都市の標準時子午線の経度(この問題の場合は120度)を足し、それを15で割って求める。日本の時刻から求めた時差を引いた時刻が、求める時刻となる。

p.19

▶ 必修問題

- 1 (1) A北緯20度 B東経120度 Cユーラシア
D極東 E15 F標準時 G明石
H本初子午線 Iイギリス
- (2) ア
- (3) イ
- (4) ①10月9日午後9時 ②10月10日午前0時
③10月10日午前3時
- 2 (1) (例) 日本海を挟んで東に位置する隣国である。
- (2) (例) 国土が東西に長いので、一つの標準時だけにすると日常生活に支障が出るから。

解説

- 1 (4) 東京(日本)は東経135度を標準時子午線としている。また、経度15度ごとに1時間の時差が生じる。①～③は日付変更線をまたがない場合、日本より西に位置するので、時刻はいずれも日本より遅い。①西経45度が基準なので、経度差は $135 + 45 = 180$ 度、時差は $180 \div 15 = 12$ 時間。②経度0度が基準なので、経度差は135度、時差は $135 \div 15 = 9$ 時間。③東経45度が基準なので、経度差は $135 - 45 = 90$ 度、時差は $90 \div 15 = 6$ 時間。
- 2 (1) 日本はユーラシア大陸の東にあるため、ユーラシア大陸の東部に位置する韓国や中国から見たときは、日本海を挟んで東に位置する。
- (2) ロシアやアメリカ合衆国のように国土が東西に長い国では、国内の時刻を統一すると、日の出や日の入りが各地で大きく異なるために、生活に支障をきたすことになる。そこで、国内で複数の標準時を設けている。

特別講座

時差の問題

p.20

● 図表チェック ●

A 30	B 7
C 0	D 9
E 西	F 遅く
G 12	H 31
I 午後9	J 西
K 120	L 17

解説

- A カイロの標準時子午線は、東経30度の経線。
- E・F 日付変更線をまたがないとき、東側の方が西側より時刻が早い。明石は、イギリスより9時間、時刻が進んでいることから考える。
- J・K 東経にある日本の都市と、西経にある都市との時差を求めるときは、経度の数値を足す。

p.21

▶ 必修問題

- 1 (1) A標準時子午線 B24 C360
D15 E兵庫 F東経135
- (2) ①イ
- ②㉞ 1月10日午前9時
① 1月9日午後8時
③ 1月10日午前1時
③12時間10分
④ 3月12日午前8時
⑤ア
- 2 (例) 国土が東西に長い国。

解説

- 1 (1) A 昔の日本では、十干十二支で時刻や方角を表していた。「子(ね)」は北の方角、「午(うま)」は南の方角。そのため北と南を結ぶ線を「子午線」と表記した。
- (2) ①時差が最も大きいということは、経度差が最も大きいことと同じである。日付変更線の西側に最も近いシドニーと東側に最も近いロサンゼルス間の経度差が最も大きくなる。
- ②㉞ 時差の計算は、 $\{135(\text{度}) - 45(\text{度})\} \div 15(\text{度}) = 6(\text{時間})$ 。東京の方が時刻が早いので、リヤドは6時間前の時刻。
- ㉞ $\{135(\text{度}) + 150(\text{度})\} \div 15(\text{度}) = 19(\text{時間})$ 。ホノルルは、東京の19時間前の時刻。時刻が午前0時をまたぐとき、日付を1日ずらす。
- ⑤ $\{135(\text{度}) + 75(\text{度})\} \div 15(\text{度}) = 14(\text{時間})$ 。キトは日本の14時間前の時刻。午前・午後に注意。

③飛行機がロンドンに着いた時刻を、日本時間に置きかえて考える。ロンドンが午後1時のとき、時差が9時間の日本は同じ日の午後10時である。飛行機は午前9時50分に出発し、午後10時に到着したことになるので、飛行時間は12時間10分。

④ $\{135(\text{度})+45(\text{度})\} \div 15(\text{度})=12(\text{時間})$ 。サンパウロより日本の方が時刻が早いので、3月11日午後8時の12時間後の時刻。日付に注意。

⑤サンフランシスコが2月1日午後1時のとき、2月1日午後9時の都市はどこか。時差は8時間なので、経度差は $8(\text{時間}) \times 15(\text{度})=120(\text{度})$ 。サンフランシスコよりも東側にあり、120度離れている経度0度のAを選ぶ。

2 経度によって、日の出・日没などの地域差が出てくるので、ロシアやアメリカなどのように東西に長い国はいくつかの標準時を設けている。しかし、中国は、国土面積も大きく、東西に長い国だが、標準時はペキンを中心とした東経120度の経線を標準時子午線として、1つしかない。中国の東西の端では、経度の差が約60度あるので、たとえばペキンで7時のときに、西の端では4～5時ぐらいの感じになる。

4 日本の姿②

p.23

▶ 確認問題

- | | |
|---|---|
| ■ (1) 領域 <small>りょういき</small> | (2) 領土 <small>りょうど</small> |
| (3) 領海 <small>りょうかい</small> | (4) 領空 <small>りょうくう</small> |
| (5) 38 | (6) 択捉島 <small>えとろふとう</small> |
| (7) 沖ノ鳥島 <small>おきのとりしま</small> | (8) 南鳥島 <small>みなみとりしま</small> |
| (9) 与那国島 <small>よなぐにじま</small> | (10) 排他的経済水域 <small>はいたてきけいざいすいいき</small> |
| (11) 200海里 <small>かいり</small> | (12) 接続水域 |
| (13) 北方領土 <small>ほっぽうりょうど</small> | (14) 竹島 <small>たけしま</small> |
| (15) 尖閣諸島 <small>せんかくしよとう</small> | (16) 47 |
| (17) 府 <small>ふ</small> | (18) 行政 |
| (19) ①札幌 <small>さっぽろ</small> ②神戸 <small>こうべ</small> | |

解説

- (1) 領域は領土、領海、領空からなる。
- (5) 日本の国土面積は、世界の国々の中ではおよそ60番目くらいに大きい。
- (6) およそ北緯46度に位置する。
- (7) およそ北緯20度に位置する。
- (8) およそ東経154度に位置する。
- (9) およそ東経123度に位置する。
- (13) 北方領土は1945年にソビエト連邦に占領され、その崩壊後はロシアが不法に占拠している。日本はロシアに返還を求め続けているが、いまだに実現していない。
- (16) 1都1道2府43県からなる。

p.24

● 図表チェック ●

- 1** A 択捉島 B 南鳥島
C 沖ノ鳥島 D 与那国島
E 北方領土 F 竹島
- (1) 3000
- 2** (1) A 領空 B 200
C 領土 D 領海
E 排他的経済水域 F 公海
- (2) A 島国
(3) A 金沢 かなざわ B 仙台 せんだい
C 横浜 よこはま D 名古屋 なごや
E 松江 まつえ F 高松 たかまつ

解説

- 1 A 択捉島は北海道に属し、北方領土^{ふく}に含まれる。
 B・C 南鳥島^{おきなわ}と沖ノ鳥島は東京都に属する。
 D 与那国島は沖縄県に属する。
 E 北から順に、択捉島^{くなしりとう}、国後島^{しこたんとう}、色丹島^{はばまい}、歯舞群島の四島からなる。
 F 竹島は島根県^{おきあ}の沖合いに位置する。
- 2 (1)B 1海里=1852mなので、200海里は約370kmである。
 D 日本では沿岸から12海里を領海と定めている。
 E 日本の排他的経済水域の範囲^{はんい}は、世界でも有数の漁場であり、また、周辺^{たいうりくだな}の大陸棚には原油などの地下資源が豊富にあると予測されている。
 (2)A 島国^{りとう}で離島が多い国であるほど、排他的経済水域の面積は大きくなる傾向にある。

p.25

必修問題

- 1 (1) A領土 B領海 C領空
 D本州 Eロシア F200
 G24 H43 I47
 (2) 東京都
 (3) エ
 (4) ウ
 (5) A盛岡市^{もりおか} B松山市^{まつやま}
 (6) 川〔河川〕
 (7) ア
- 2 (1) (例) 日本は島国^{りとう}なので、国土面積よりも排他的経済水域の面積が大きくなっている。
 (2) (例) 島が水没すると広大な排他的経済水域を失ってしまうため。

解説

- 1 (1) D日本で最大の島である。
 (3) 択捉島は北方領土の中でも最も面積が大きい島である。ア～エの四島をあわせて北方領土とよぶ。
 (4) 竹島^{かんこく}では韓国との間に摩擦が起きている。
 (5) Aは岩手県、Bは愛媛県。
 (6) Cの茨城県とDの千葉県の県境には利根川^{とね}が流れている。
- 2 (1) 日本やニュージーランドのように、周りを海に囲まれた島国は、アメリカ合衆国やブラジルのように隣国^{りんこく}と陸続きになっている国と比べると、国土面積よりも排他的経済水域の面積が大きくなっている。
 (2) 排他的経済水域とは、魚などの水産資源や、原油や天然ガスなどの海底にある鉱産資源を沿岸の国が利用できる権利を持つ水域である。

定期テスト 得点UP問題 3・4

p.26~27

- 1 (1) ウ (2) ①イ ②オ
 (3) 島国
 (4) (例) ヨーロッパから見ると、東アジアは最も東側に位置しているから。
- 2 (1) ア (2) 日付変更線^{ひづけへんこうせん}
 (3) 1日遅らせる
 (4) ①2月11日午後1時
 ②2月10日午後11時
- 3 (1) Aウ Bア (2) イ
 (3) (例) 日本は国土面積のわりに排他的経済水域の面積が大きい。
 (4) エ
- 4 (1) ①カ、鳥取県
 ②イ、埼玉県
 ③エ、長野県
 ④オ、和歌山県
 (2) イ・エ・カ

解説

- 1 (2) Aは北緯45度の緯線、Bは東経135度の経線である。ヨーロッパの地中海沿岸の国々は、日本とほぼ同緯度にある。
 (4) ヨーロッパを中心にした世界地図では、日本が東の端にあることがわかる。
- 2 (2) 日付変更線は、ほぼ180度の経線に沿って引かれている。
 (4) 時差の計算では、まず2地点間の経度差を求める。そして経度差を15で割って時差を求める。①東京とカイロの経度差は $135 - 30 = 105$ (度)。よって $105 \div 15 = 7$ で、時差は7時間。カイロより東にある東京の方が時刻が進んでいるので、東京の時刻はカイロの7時間後。②ニューヨークとカイロの経度差は $75 + 30 = 105$ (度)。よって、 $105 \div 15 = 7$ で、時差は7時間。ニューヨークは、カイロより西にあるので、時刻はカイロより遅れていて、カイロの7時間前。
- 3 (3) 日本は周りを海に囲まれた島国^{りとう}で離島も多いので、排他的経済水域の面積が広い。
 (4) アは小笠原諸島^{おがさわら}、イは尖閣諸島^{せんかく}、ウは北方領土について述べた文である。
- 4 (1) ③長野県の県庁所在地の長野市^{ぜんこうじ}は、善光寺^{もんぜんまち}の門前町として発展した。
 (2) イの石川県^{いしかわ}(金沢市)、エの愛知県^{あいち}(名古屋市)、カの山梨県^{こうふ}(甲府市)。

5 人々の生活と環境①

p.29

▶ 確認問題

- (1) 市場 (2) ①赤道 ②熱帯
 (3) 熱帯雨林気候 (4) サバナ気候
 (5) 乾燥帯 (6) ①砂漠 ②ステップ
 (7) 遊牧 (8) 温帯
 (9) 温暖湿潤気候 (10) 西岸海洋性気候
 (11) 地中海性気候
 (12) ①亜寒帯〔冷帯〕 ②針葉
 (13) ロシア (14) 寒帯
 (15) ①ツンドラ ②氷雪
 (16) 高山気候

解説

- (1) 多くの人たちが商品を売買している市場の写真を見ると、売られているものから食文化を、人々の衣服から地域の気候を読み取ることができる。
 (2) 赤道付近は太陽の熱が常に強く当たるため、一年中高温になる。
 (4) サバナは、まばらな樹木が見られ、丈の長い草が多い熱帯草原のこと。
 (6) ②ステップは、丈の短い草が多い草原のこと。
 (7) 遊牧では、乾燥に強いらくたや羊が飼われることが多い。
 (9) 日本も温暖湿潤気候に属する。
 (12) ②針葉樹とは、モミなど、葉が細く針状になっている樹木である。

p.30

●図表チェック●

- ① A 熱帯 B 乾燥帯
 C 温帯 D 亜寒帯〔冷帯〕
 E 寒帯
 ② (1) A 高山 B 半〔短い〕
 C らくだ
 (2) A 熱帯雨林 B サバナ
 C 砂漠 D ステップ
 E 西岸海洋性 F 地中海性
 G 亜寒帯〔冷帯〕 H ツンドラ
 I 氷雪

解説

- ① A～E 赤道付近に一年中暑い熱帯の地域が多く、赤道から離れるにつれてしだいに涼しい、寒い気候が分布している。

- ② (1) A 赤道近くでも標高が高いと気温が低くなる。
 B 半袖で風通しがよく、涼しそうな衣服を着ている。
 C 衣服は、強い日ざしや砂ぼこりから身を守るための工夫がされている。
 (2) A 1年を通して気温が高く、雨が多い。
 B 1年を通して気温が高く、乾季と雨季がはっきりと分かれている。
 C 降水量がきわめて少ない。
 D 砂漠気候に比べてやや雨が降る。
 E 温帯の中でも冬と夏の気温と降水量の差が小さい。
 F 温帯の中でも夏の雨が極端に少ない。
 G 温帯よりも冬の寒さが厳しく、冬と夏の気温の差が大きい。
 H 夏の間に地表の水がわずかにとける。
 I 一年中雪と氷に覆われている。

p.31

▶▶ 必修問題

- ① (1) A 乾燥 B 亜寒〔冷〕 C 赤道
 D サバナ E ステップ F ツンドラ
 G 氷雪 H 高山
 (2) ロシア
 (3) ①エ ②イ ③ア ④オ
 (4) 遊牧
 (5) ①イ ②ア ③ウ
 (6) 針葉樹
 ② (1) (例) ほとんど雨が降らないか、少しだけ雨が降るかの違い。
 (2) (例) 四季の変化がはっきりしている気候。

解説

- ① (3) ①赤道に近いエ（シンガポール）。②砂漠が広がる北アフリカに位置するイ（カイロ）。③ヨーロッパ州の西に位置するア（パリ）。④高緯度の地域に位置するオ（バロー）。※ウのイルクーツクは亜寒帯（冷帯）に属する。
 (4) 草や水を求めて移動しながら家畜を飼育する牧畜を遊牧という。乾燥帯でよく見られる。
 (5) ア夏に極端に雨が少なくなっているので地中海性気候。イ1年を通して気温と降水量の差が小さいので西岸海洋性気候。ウ1年を通して降水量が多い温暖湿潤気候。
 ② (1) 乾燥帯は雨が少ない気候帯であるが、さらに雨の降り方によって2種類に分けられる。ほとんど雨が降らず、草木がほとんど育たず、砂や岩の砂漠が広がる気候を砂漠気候、少しだけ雨が降り、丈の短い草が生える気候をステップ気候という。

6 人々の生活と環境②

p.33

▶ 確認問題

- (1) 熱帯 (2) スコール
(3) 熱帯林 (4) タロイモ
(5) 砂漠 (6) オアシス
(7) ①かんがい ②遊牧
(8) 温帯 (9) 地中海性気候
(10) オリーブ (11) シエスタ
(12) 亜寒帯〔冷帯〕 (13) 寒帯
(14) 永久凍土 (15) 高床
(16) アンデス山脈
(17) ①とうもろこし ②放牧
(18) アルパカ

解説

- (4) インドネシアの主食は、熱帯でよく育つキャッサバやタロイモなどのいも類、米である。
(5) 西アジアや北アフリカは乾燥した地域で、砂漠が広がる。
(6) 水を得やすいオアシスの周辺に人々が集まり、町ができています。
(7) ①かんがいとは、農作物に与えるための水を河川や湖、ため池などから水路を通して引くこと。
(10) オリーブのほか、オレンジなどのかんきつ類、ぶどうなどが広く栽培されている。
(11) 近年は、シエスタ廃止の動きが広がっている。
(12)・(13) 亜寒帯〔冷帯〕や寒帯の地域では、冬に外で洗濯物を干すと凍ってしまうほど寒い。
(15) 建物から出る熱が永久凍土をとかさないように、高床にしている。
(18) アンデス山脈の高地では、アルパカやリャマが飼われている。アルパカは毛をとるために飼育され、リャマは荷物を運ぶのに役だっている。

p.34

●図表チェック●

- 1 A 赤道 B アフリカ
C オーストラリア D 東
E ユーラシア〔北アメリカ〕
F 北アメリカ〔ユーラシア〕
G アンデス
2 A 高床 B 日干しれんが
C 日ざし D 白い
E 永久凍土 F 高床
G リャマ

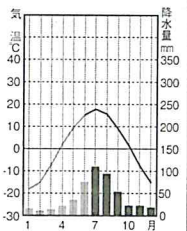
解説

- 1 E・F 緯度が高いユーラシア大陸や北アメリカ大陸の北部は、広い範囲に太陽の光が当たるため、ある地点に届く熱の量が低緯度地域よりも少なく、気温が上がらない。
G 標高が100m上昇するごとに気温は約0.65℃ずつ下がるので、標高が高くなれば気温が低くなる。
2 A 風通しをよくして、湿気や熱がこもらないようにしている。
E・F 壁を厚くし、窓を二重、三重にして、寒さを防ぐ工夫も見られる。

p.35

▶ 必修問題

- 1 (1) Aスコール Bキャッサバ Cかんがい
Dらくだ Eオレンジ Fシエスタ
G亜寒〔冷〕 H大きい I放牧
(2) ウ
(3) オアシス
(4) 右図
(5) ア
(6) ジャガイモ
2 (1) (例) 雨が降らない地域
では森林が少なく、木材を得にくいから。
(2) (例) 高地の寒さと強い紫外線を防ぐため。



解説

- 1 (2) インドネシアは赤道が通過する国の1つである。
(4) 1月から6月までの気温と降水量は示されているので、7月以降の気温を折れ線グラフで、降水量を棒グラフで示せばよい。なお、気温は左の目盛り、降水量は右の目盛りを参照する。
(5) ア窓を二重、三重にすると、窓の間の空気が断熱の役割をするので、寒さを防ぐことができる。イはスペインなどの住居に見られる工夫、ウは熱帯の地域の住居、エは乾燥した地域の住居である。
(6) ジャガイモはアンデス山脈が原産であり、寒さに強いので標高の高い地域でも栽培できる。
2 (1) 「雨」という指定語句をヒントにする。日干しれんがは乾燥帯の地域の住居に用いられる材料である。また、一般に住居の材料としては木材がよく用いられるが、乾燥帯の地域では大きな樹木はほとんど育たない。木材が得にくいことから、手に入りやすい日干しれんがが使われる。
(2) 高地は気温が低く、太陽に近いので身体に当たる紫外線が平地より強い。寒さや紫外線から身体を守るために衣服を重ね着し、帽子をかぶる。

7 人々の生活と環境③

p.37

▶ 確認問題

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| ■ (1) 木 [木材] | (2) 日ざし |
| (3) コンクリート | (4) 主食 |
| (5) 米 | (6) 小麦 |
| (7) ①風通し ②保温 ^{ほおん} | (8) ジーンズ |
| (9) キリスト教 | (10) イスラム教 |
| (11) 仏教 | (12) タイ |
| (13) 寺院 ^{じいん} | (14) 日曜日 |
| (15) クリスマス | (16) ①メッカ ②モスク |
| (17) ヒンドゥー教 | (18) カースト |

解 説

- (2) 部屋の中を涼しく保つ工夫である。
- (3) コンクリート製の建物は、都市部を中心に世界中で増えている。
- (5) 米は炊いたり、粉にしてめん類にしたりして食べられている。
- (6) 小麦はすりつぶして、パンやパスタなどに加工して食べられている。
- (8) アメリカ合衆国で生まれたジーンズは、現在では気候に関係なく世界中の人に着られている。
- (11) 日本には、中国や朝鮮半島を通して広まった。
- (15) クリスマスは日本でも定着している行事である。
- (16) ①メッカはサウジアラビアの西部に位置する。
②イスラム教の礼拝堂をモスクという。
- (17) ヒンドゥー教では、牛は神聖な動物とされているので、牛肉を食べない。

p.38

● 図表チェック ●

- 1 A キリスト教 B イスラム教
C 仏教 D ヒンドゥー教
(1) 神道 (2) タイ
- 2 (1) A 石 B 窓
C 乾燥 D 土
E 亜寒 [冷] F 木
(2) A 米 B 小麦
C とうもろこし

解 説

- 1 A キリスト教はヨーロッパや南北アメリカ、オセアニアで信仰している人が多い。
B イスラム教は西アジアやアフリカの北部、中央アジア、東南アジアで信仰している人が多い。
C 仏教は東アジアや東南アジアで信仰している人が多い。

D ヒンドゥー教はインドで信仰している人が多い。

- 2 (1) A・B 壁を石で作る、窓を小さくして、強い日ざしの影響をやわらげている。
(2) A・B 米も小麦も中国が1位、インドが2位であるが、米は生産量の上位がアジア州の国々であるのに対し、小麦はロシアやアメリカ合衆国、フランスが上位に続くのが特徴である。
C とうもろこしはアメリカ合衆国が約3分の1を占めている。

p.39

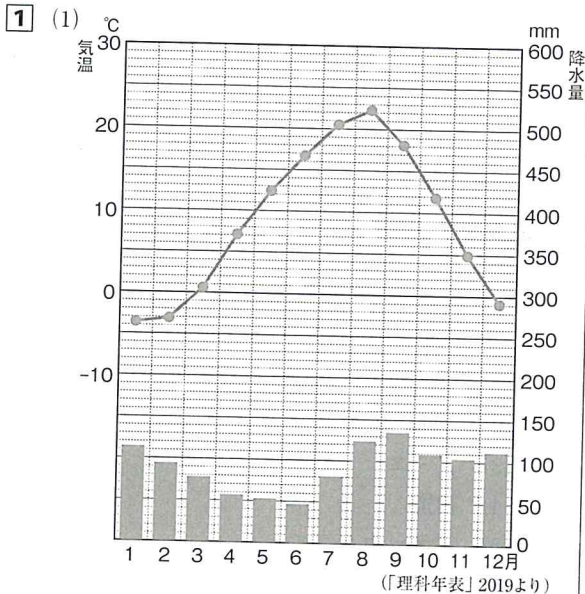
▶ 必修問題

- 1 (1) A 雨 B 乾燥 C コンクリート
D 米 E 小麦 F とうもろこし
G 仏教 H キリスト教 I ヒンドゥー教
(2) X エ Y ウ
(3) ア・エ
(4) 神道
(5) ①メッカ ②エ
- 2 (1) (例) 祭りや結婚式などの特別なとき。
(2) (例) 各地の交流が盛んになり、ほかの地域の文化が生活に浸透しているから。

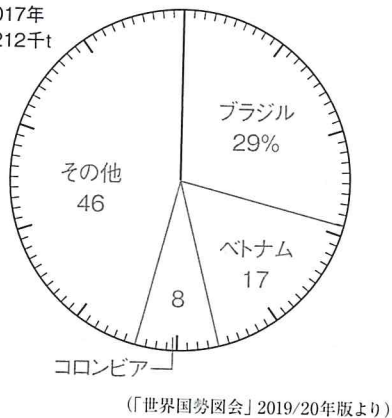
解 説

- 1 (1) C コンクリート製の家は、気候を問わず用いられている。E 小麦はヨーロッパや中国北部のほか、インドや西アジア、アメリカ合衆国などでも食べられている。
(3) 一年中気温が高く、雨が多いのは熱帯で、熱帯の地域では米の栽培が盛んである。また、熱帯の地域では、タロイもなどのいも類が主食となっていてあるところもある。
(5) ②エはヒンドゥー教の習慣。イスラム教では豚肉を食べてはならないとされている。
- 2 (1) 衣服は地域によってさまざまな形や素材のものが用いられてきたが、現在では、世界各地で着心地がよく手ごろな値段のTシャツやジーンズが普段着として用いられている。日本で着物が特別なときにしか着られないように、世界各国で、伝統的な衣服を着る機会が少なくなっている。
(2) 交通機関や通信技術の発達により、世界各地で人や物の交流が盛んになり、独自の文化が薄れつつある。

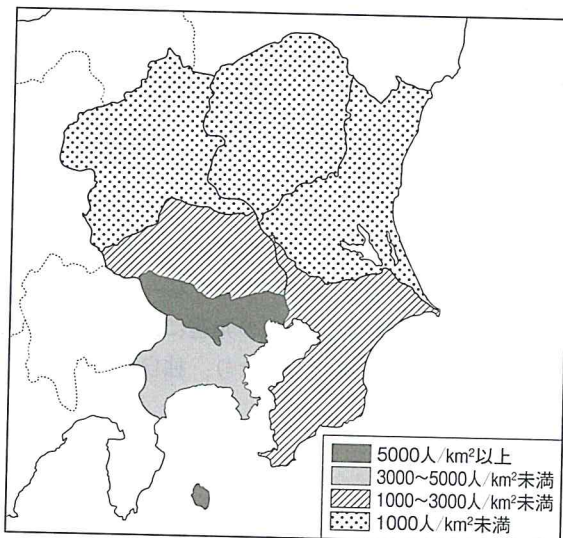
p.41



(2) 2017年
9212千t



2



定期テスト 得点UP 問題 5~7

p.42~43

- 1 (1) ア (2) イ
- (3) (例) 暖房の熱が伝わって永久凍土がとけ、建物が傾くのを防ぐため。
- (4) スコール (5) エ
- (6) 雪 (7) アンデス, ウ (8) エ
- (9) (例) ほとんど雨が降らないXの地域には砂漠が広がり、少し雨が降るYの地域には丈の短い草がはえた草原が広がる。
- 2 a カ b ウ c オ
d イ e ア f エ
- 3 ① イスラム教, イ
② キリスト教, エ
③ ヒンドゥー教, ウ
④ 仏教, ア

解説

- 1 (1) 夏の強い日ざしを防ぐために、窓を小さくするなどの工夫もしている。
- (3) 永久凍土に建物からの熱が伝わらないように、高床にしている。
- (6) この地域に昔から暮らす人々は、かつては動物の皮のテントやれんが状の雪を積み上げたイグルーを造り、移動しながらアザラシやカリブーの狩りをしていた。近年は町での定住化が進んでいる。
- (7) 標高に合わせて、バナナ、とうもろこし、じゃがいもなどの農作物を栽培している。
- (9) X, Yはともに乾燥帯に属するが、その中でもXは一年中雨がほとんど降らない砂漠気候、Yはわずかに雨が降るステップ気候の地域である。
- 2 地中海性気候に属するaのローマは、夏に乾燥し、冬に雨が降る。亜寒帯(冷帯)気候に属するbのイルクーツクは冬の寒さが厳しく、年間の気温差が大きい。温暖湿潤気候に属するcの東京は降水量が多く、四季の変化がはっきりしている。熱帯雨林気候に属するdのアピアは、一年中高温で降水量が多い。寒帯のツンドラ気候に属するeのイカルイトは、夏の気温は0度以上になるものの、寒さがとても厳しい。fのクスコは赤道に近いが、標高が高いために平均気温は低く、一年の気温の変化が小さい。
- 3 アは仏教の僧侶への寄付、イはイスラム教の祈り、ウはヒンドゥー教徒のガンジス川での沐浴、エはキリスト教の教会での祈りの様子である。

8 アジア州①

p.45

▶ 確認問題

■

(1) ユーラシア

(2) 東アジア

(3) ヒマラヤ

(4) 長江

(5) ガンジス川

(6) インドシナ

(7) アラビア

(8) 熱帯

(9) 季節風 [モンスーン]

(10) 雨季

(11) 乾季

(12) 稲作

(13) かんがい

(14) ①小麦 ②畑作

(15) 遊牧

(16) 仏教

(17) イスラム教

(18) ヒンドゥー教

(19) キリスト教

- 解説
- (1) アジア州はユーラシア大陸の広い範囲を占めている。

(2) 日本のほか、中国や朝鮮半島などが含まれる。

(3) 世界一高いエベレスト山も含まれる。

(6) タイやベトナムなどの国が含まれる。

(7) アラビア半島には乾燥帯が広がっている。

(9) 夏は海から大陸に向かって、冬は内陸から海に向かって風が吹く。

(10)・(11) 雨季は夏、乾季は冬に訪れる。

(12)・(14) 米・小麦とも、生産量は中国が第1位、インドが第2位である (2018年)。

(16) 東南アジアの国々のほか、日本などの東アジアでも信仰している人が多い。

(17) 西アジアや中央アジアのほか、マレーシアやインドネシアでも信仰している人が多い。

p.46

● 図表チェック ●

1

A アラビア

B ペルシア

C インダス

D モンゴル

E チベット

F ヒマラヤ

G 黄河

H インドシナ

I メコン

J 季節風 [モンスーン]

2

(1) A 4

B 6

A 熱帯雨林

B 温暖湿潤

C 砂漠

A 仏教

B イスラム教

C キリスト教

D ヒンドゥー教

- 解説
- 1

B ペルシア湾沿岸では、原油が多く産出。

C インダス川はパキスタンを流れる。

D モンゴル高原では遊牧が行われてきた。

E チベット高原にはチベット族が多く住んでいる。

G 中国は北部に黄河、南部に長江が流れている。

I メコン川の下流域は稲作地帯となっている。

J 夏は海から、冬は陸から吹く風で、日本の気候も大きな影響を受けている。
- 2

(1)A 23.9%は4分の1 (25%) に近い。

(2)A 一年中暑くて雨が多い熱帯雨林気候。

B 四季の変化がはっきりしていて降水量が多い温暖湿潤気候。

C 雨がほとんど降らない砂漠気候。

(3)A タイやカンボジアでは仏教の信仰が盛ん。

B 東南アジアのインドネシアとマレーシア、南アジアのパキスタン、西アジアの国々ではイスラム教の信仰が盛ん。

C フィリピンはヨーロッパの人々による布教活動と植民地支配の影響で、キリスト教徒が多い。

D インドではヒンドゥー教の信仰が盛ん。

p.47

▶ 必修問題

1

(1) A ユーラシア B 東アジア C 西アジア

D 季節風 [モンスーン] E かんがい

F 遊牧 G インド H ヒンドゥー教

I フィリピン

(2) イ

(3) Xア Yウ Zイ

(4) ①稲作ウ 畑作イ ②小麦

2

(1) (例) 海からの湿った風が吹く夏には雨季に、内陸から乾いた風が吹く冬には乾季になる。

(2) (例) 降水量が多く、農業が盛んだから。

- 解説
- 1

(4) ①アでは牧畜 (遊牧)、イでは畑作、ウでは稲作が盛んである。②中国が1位、インドが2位であるが、3位以下の国にアメリカ合衆国やフランスなどが見られることから、小麦と判断できる。米は3位以下にアジア州の国々が多い。
- 2

(1) 南アジアや東南アジアでは、夏になると季節風の影響で雨季となり、降水量が多くなる。

(2) 降水量が多い地域は農業が盛んになり、人口が集中する。一方、標高の高い地域や乾燥した地域では、人口密度が低くなっている。

9 アジア州②

p.49

▶ 確認問題

- (1) 14 (2) 一人っ子政策^{せいさく}
- (3) 経済特区 (4) 世界の工場
- (5) 経済格差 (6) 沿海部
- (7) 大気汚染^{おきせん} (8) ハングル
- (9) 儒教^{じゅきやう} (10) 一極集中^{いつきよく}
- (11) マレー系 (12) 華人^{かじん}
- (13) 二期作 (14) タイ
- (15) プランテーション
- (16) ①油やし ②コーヒー
- (17) 工業団地
- (18) 東南アジア諸国連合^{アセアン} [ASEAN]
- (19) スラム

解説

- (1) 1950年の中国の人口は約5億人であった。
- (2) 現在は人口増加率がおさえられ、高齢化が進んでいるため、一人っ子政策は見直された。
- (5)・(6) 国は格差を縮めるため、内陸部で交通機関の整備や工業団地の開発を進めている。
- (7) 化石燃料を多く使用したため、環境問題が発生した。
- (9) 儒教の影響を受けているほか、箸^{はし}を使うなど、日本の文化との共通点が多い。
- (12) 華人は流通業などさまざまな分野^{かつやく}で活躍している。
- (13) 一年中暑く降水量^{こうすいりやう}も多いことが、東南アジアで二期作を可能にしている。
- (15) 植民地支配を行ったヨーロッパ諸国やアメリカ合衆国の企業が運営してきた。

p.50

●図表チェック●

- 1 (1) A 経済特区 B 世界の工場
- (2) A タイ B 4
- C 389 D 賃金^{ちんぎん}
- 2 (1) A 2008 B 華人
- (2) A 増えて B 4
- C 軽工業

解説

- 1 (1) B 世界最大の人口を持ち、経済成長により人々の収入も増えた中国は、市場^{しじやう}としても注目されている。

(2) A 1991年には737社だったタイは、2018年には2522社進出し、1785社増えている。

B $1286 \div 296 = 4.34 \cdots \rightarrow$ 約4倍

C $1166 \div 3 = 388.66 \cdots \rightarrow$ 約389倍。

D 東南アジアの中でもより賃金が安い地域への進出が増えている。

- 2 (1) A $3238 \text{万人} \times 0.62 = 2007.56 \text{万人}$ 。約2008万人。
- (2) A～C 輸出先は、アメリカ合衆国以外では、近年はアジアの国や地域が中心。輸出品目はかつては軽工業の製品が中心であったが、重工業に力を入れるようになって変化していった。

p.51

▶▶ 必修問題

- 1 (1) A 一人っ子 B 経済特区
- C 内陸 D 経済格差 E ハングル F 儒
- G 華人 H 二期作 I 工業団地
- (2) ①パソコン ②世界の工場
- (3) 一極集中
- (4) ①プランテーション ②植民地 ③エ
- (5) 東南アジア諸国連合 [ASEAN]
- 2 (1) (例) 再生可能エネルギーの導入を進めている。
- (2) (例) 東南アジアの中でも、労働者を安い賃金で雇えるから。

解説

- 1 (2) 広い国土と豊富な資源・労働力が、「世界の工場」ともよばれる工業生産を支えている。
- (3) 一極集中により、収入面などにおいて、地方との格差が問題となっている。
- (4) ③マレーシア・インドネシアでは油やし(植物油の原料)、フィリピンではバナナの栽培が盛んである。
- (5) 現在、東南アジアの10か国が加盟している。
- 2 (1) 中国では工業化を優先し、環境対策^{おく}が遅れたため、大気汚染^{おきせん}や水質汚濁^{おだく}などの公害が発生し、問題となっている。大気汚染は国境をこえて周辺国にも影響^{えいきやう}をおよぼすため、対策が求められている。
- (2) 近年は、賃金の安いインドネシアやベトナムへの進出が増加している。

10 アジア州③

p.53

▶ 確認問題

- (1) ガンジス川
- (2) 茶
- (3) ①デカン ②綿花
- (4) 情報通信技術関連産業 [ICT関連産業]
- (5) ①数学 ②英語 (6) 縫製業
- (7) 2 (8) 砂漠
- (9) 原油 [石油]
- (10) ①カスピ ②ペルシア
- (11) タンカー (12) パイプライン
- (13) 石油輸出国機構 [OPEC]
- (14) 観光業 (15) レアメタル
- (16) 鉱産資源 (17) 難民

解 説

- (1) ガンジス川下流域のヒンドスタン平原では、米の栽培が盛んである。
- (4) ICTとは、情報技術 (IT) とインターネットなどの通信技術 (CT) を統合した言葉である。
- (6) 豊富な労働力を安く得られることから、外国企業は工場を中国から移転させている。
- (11) タンカーは、船内に液体をためるタンクを備えた貨物船で、液体の輸送に適している。
- (13) 産油国の利益を守って経済発展をめざするため、1960年に結成された。
- (15) プラチナや携帯電話の電池に使われるリチウムなど。

p.54

● 図表チェック ●

- 1 A 米 B 小麦
- C 綿花 D 茶
- E 原油 [石油] F 天然ガス
- G パイプライン
- H 石油輸出国機構 [OPEC]
- 2 (1) A 茶 B 綿花
- (2) A 6 B 2
- (3) A サウジアラビア
- B イラン
- C ペルシア
- (4) A サウジアラビア B アラブ首長国連邦
- C 83 [80] D 2兆8370

解 説

- 1 A ガンジス川下流域では米の栽培が盛ん。
- B 乾燥した北西部では小麦の栽培が盛ん。
- C デカン高原では綿花の栽培が盛ん。
- D 降水量の多いアッサム地方やスリランカでは茶の栽培が盛ん。
- E ペルシア湾岸に集中していることから原油。
- F 中央アジアの国々に多いことから天然ガス。
- 2 (1) A スリランカが4位であることから茶。
- B パキスタンで栽培が盛んなことから綿花。
- (4) D $79690 \text{ (億円)} \times 0.356 = 28369.64$ で、約2兆8370億円。

p.55

▶ 必修問題

- 1 (1) A 米 B 小麦
- C 情報通信技術関連 [ICT関連]
- D 縫製 E 貧困 F パイプライン
- G 石油輸出国機構 [OPEC]
- H 難民
- (2) ①アッサム地方 ②イ ③デカン高原
- (3) ①サウジアラビア ②アラブ首長国連邦
- (4) レアメタル
- 2 (1) (例) 英語を話せる技術者が多いため。
- (2) (例) 原油や石油製品を輸出して得たお金で産業を発展させた。

解 説

- 1 (3) ① 日本は原油 (石油) の多くを西アジア諸国からの輸入にたよっている。
- 2 (1) 問題に「言語に関する」とあるので、インドでICT関連産業が発達した理由のひとつである「かつてイギリスの植民地であったため、英語が準公用語として用いられており、英語を話せる技術者が多いこと」の内容が書かれていればよい。言語に関する以外では、数学の教育水準が高いこと、また、ICT関連産業は近年発達した新しい産業なので、職業をもとに区分するカースト制度の影響をあまり受けず、人々に広く受け入れられたことなどがあげられる。
- (2) 原油をもとに富を手に入れた国は多いが、資源は限られているため、アラブ首長国連邦のように、観光業などの新しい産業に進出しようとしている国も増えている。

p.56~57

- 1 (1) (例) この季節風は、夏(6~9月)に雨を多く降らせる。
 (2) ヒマラヤ山脈
 (3) ア
 (4) Cウ Dエ
 (5) ①ア ②エ ③イ (6) イ
 (7) (例) 一人っ子政策で人口の増加の割合は抑えられたが、急速に少子化と高齢化が進んでいる。
- 2 (1) ①イ ②ウ ③ア
 (2) プランテーション
 (3) ASEAN
 (4) ①B, インド
 ②C, 中国
 ③D, インドネシア
 ④A, サウジアラビア
 (5) エ

解 説

- 1 (1) 地図中の矢印は、海洋から大陸に向かって吹く夏の季節風を示し、雨温図中の降水量は、夏に多くなっている。
 (3) アラビア半島は乾燥帯に属し、砂漠が広がっている。
 (6) 華人は中国系の人々で、東南アジアの各地に移り住み、商業や金融業などさまざまな分野で活躍しながら、中国の文化を広めた。
 (7) 世界最多の人口を持つ中国では、人口の増加を抑えるため、夫婦一組に子どもの数を原則一人に制限する「一人っ子政策」がとられていた。資料1から人口の増加はゆるやかになったことがわかるが、資料2から0~14歳の割合が急速に下がり、65歳以上の割合が急速に上がっていることがわかる。
- 2 (2) 東南アジアのプランテーションは、欧米諸国の植民地となっていた時代に開かれた。
 (4) ①ダイヤモンド・衣類・繊維品などからインド。
 ②輸出額が最も多く、機械類の割合が高いことから中国。③石炭・パーム油が上位にあることからインドネシア。④原油の割合が高いことからサウジアラビア。
 (5) タイの2016年の輸出総額は1980年の約33倍、マレーシアの2016年の輸出総額は1980年の約15倍。よって、エが誤り。1980年の天然ゴムの輸出額は、輸出総額に天然ゴムの割合をかけて求める。

11 ヨーロッパ州①

p.59

▶ 確認問題

- (1) ユーラシア (2) アルプス
 (3) 国際河川 (4) スカンディナビア
 (5) 氷河 (6) フィヨルド
 (7) ①北大西洋海流 ②偏西風
 (8) 西岸海洋性気候 (9) 地中海性気候
 (10) 亜寒帯〔冷帯〕 (11) 白夜
 (12) キリスト教 (13) プロテスタント
 (14) カトリック (15) 正教会
 (16) 民族 (17) ゲルマン系
 (18) ラテン系 (19) スラブ系

解 説

- (3) 国際河川とは、複数の国の領域や国境を流れ、沿岸国が自由に航行できるよう条約を結んでいる河川である。
 (5)・(6) 氷河によってできた複雑な入り江をフィヨルドといい、ノルウェーの海岸に見られる。
 (7) ②偏西風は中緯度の地域ではほぼ一年中、西から東に向かって吹いている風である。
 (8) 西岸海洋性気候は、温帯の中でも夏と冬の気温差が小さい。
 (12) キリスト教はヨーロッパの人々の生活に大きな影響を与えている。

p.60

● 図表チェック ●

- 1 A 北海 B スカンディナビア
 C ライン D アルプス
 E ドナウ F ウラル
 G バルカン H 地中海
 I 北大西洋海流 J 偏西風
 (1) ウ
- 2 (1) A 地中海性
 B 西岸海洋性
 C 亜寒帯〔冷帯〕
 (2) Aプロテスタント
 Bカトリック
 C正教会
 (3) Aゲルマン
 Bラテン
 Cスラブ

解説

- 1 B スカンディナビア山脈を境にして、西にノルウェー、東にスウェーデンが位置する。
E ドナウ川も、ライン川と同様に国際河川である。
F ウラル山脈は、アジア州とヨーロッパ州の境の一部となっている。
G バルカン半島は民族、宗教の分布が複雑で、近年まで民族紛争が続いた地域である。
I・J 暖流の北大西洋海流とその上を吹く偏西風の影響で、ヨーロッパは高緯度のわりに比較的温暖である。
(1) 日本の東北地方を通る北緯40度の緯線は、ヨーロッパ南部のイベリア半島を通る。ヨーロッパの大部分は、日本よりも高緯度に位置する。
- 2 (2)(3) キリスト教の宗派の分布と、ヨーロッパの言語の分布は、重なる部分が多い。

p.61

必修問題

- 1 (1) Aアルプス Bスカンディナビア
Cフィヨルド D国際河川 Eイベリア
F西岸海洋性気候
G地中海性気候 H亜寒帯〔冷帯〕
(2) Wウ Xイ Yア
(3) 白夜
(4) カトリック
(5) ゲルマン系
- 2 (1) (例) 暖流の北大西洋海流とその上空を吹く偏西風の影響を受けるから。
(2) (例) かつてヨーロッパ諸国の植民地であったこと。

解説

- 1 (2) Wは地中海性気候、Xは西岸海洋性気候、Yは亜寒帯〔冷帯〕気候の特徴を示す雨温図である。
(4) カトリックはキリスト教の中でも最大の宗派で、ローマ教皇を中心としている。
(5) 同じ系統の言語には、文法や発音が似ているといった共通の特徴が見られる。
- 2 (1) 暖流である北大西洋海流の影響でヨーロッパ沿岸部の海水温は高く、その熱を偏西風が運ぶため、ヨーロッパ西部は緯度のわりに温暖な気候となる。
(2) イギリスには、特にかつて植民地であったインドから移り住んできた人々が多い。

12 ヨーロッパ州②

p.63

確認問題

- 1 (1) ヨーロッパ共同体〔EC〕
(2) ヨーロッパ連合〔EU〕
(3) 国内総生産〔GDP〕
(4) ユーロ (5) 関税
(6) 混合農業 (7) 酪農
(8) 地中海式農業
(9) ①フランス ②小麦
(10) 食料自給率 (11) 共通農業政策
(12) イギリス (13) ルール工業地域
(14) ①重 ②石油化学 (15) 先端技術産業
(16) 航空機
(17) 経済格差 (18) タイガ

解説

- 3 EUの国内総生産（GDP）が世界経済に与える影響は大きい。
(4) スウェーデンなど、ユーロを導入していない加盟国もある。
(8) 地中海式農業は、主に地中海性気候の地域で行われている。
(10) 日本の食料自給率は、ヨーロッパの国々やアメリカ合衆国と比べてかなり低くなっている。
(12) 産業革命により工業が発達した19世紀のイギリスは、「世界の工場」とよばれていた。
(14) ①食料や繊維など、比較的軽い製品を生産する軽工業に対し、重量のあるものを生産する金属工業と機械工業を重工業とよぶ。
(15) 先端技術産業とは、時代の先端をいく技術を利用して製品を生産する産業である。IC（集積回路）などを生産するエレクトロニクス産業や航空宇宙産業、バイオテクノロジーなども含まれる。
(17) 古くからEUに加盟している西ヨーロッパの国々と、新たに加盟した東ヨーロッパの国々との格差がEUの大きな課題となっている。

p.64

図表チェック

- 1 A オランダ B フランス
C スペイン D スウェーデン
E ポーランド
F EC〔ヨーロッパ共同体〕
- 2 (1) Aアルプス B混合農業
C地中海式農業 D酪農
(2) Aエ Bア Cイ Dウ
(3) A低い B格差

解説

- 1 A～E ヨーロッパの主な国でEUに加盟していないのは、ノルウェーやスイスである。
- 2 (1) B～D 混合農業はアルプス山脈より北の地域、酪農はデンマークやオランダ、地中海式農業はアルプス山脈より南の地域で盛んになっている。
- (2) A 乳製品と牛乳の自給率が高いオランダ。
B 小麦の自給率が最も高いフランス。
C 全体的に自給率が高いアメリカ合衆国。
D 小麦をはじめ自給率が低い日本。

p.65

必修問題

- 1 (1) Aユーロ B地中海式農業 C混合農業
D酪農 Eルール F重
G先端技術 H東 I経済格差
- (2) ①エ
②EUウ 中国ア 日本エ
アメリカ合衆国イ
- (3) オリーブ
- (4) 石炭
- 2 (1) (例) 国ごとで通貨の両替をする必要がなくなったこと。
- (2) (例) EUの域内の食料自給率を上げ、域外からの輸入農産物に対抗するため。

解説

- 1 (2) ①スイスはイタリア北部と接している内陸国。
②アは人口が多い中国。イは面積が大きくGDPも多いアメリカ合衆国。ウは面積がやや小さいがGDPが大きいEU。残ったエが日本となる。
- 2 (1) そのほか、加盟国間では、人々はどこでも自由に居住して働くことができたり、他国の大学で卒業資格がとれたり、仕事の資格が共通であったりする利点がある。
- (2) 農業国が多い東ヨーロッパの国々がEUに加盟したことで、補助金が増加してEUの財政を圧迫するようになり、見直しが進められている。

定期テスト 得点UP 問題 11・12

p.66～67

- 1 (1) エ
(2) イ
(3) フィヨルド
(4) ①ウ ②ア ③イ
(5) Dエ Eイ Fウ
(6) (例) ロンドンは札幌よりも高緯度にあるが、冬は比較的暖かい。
- 2 (1) ①Aウ Bイ
②フランス
③地中海式農業
- (2) Cエ Dア
- (3) ①EU
②ユーロ
③ (例) 国境でパスポートを見せることなく、自由に行き来することができる。
④ウ

解説

- 1 (4) ①のドイツではドイツ語、②のフランスではフランス語、③のウクライナではウクライナ語が主に使われている。ヨーロッパの言語は大きく3つに分けることができ、北西部ではゲルマン系言語、南部ではラテン系言語、東部ではスラブ系言語が多い。
- (5) ヨーロッパでは主にキリスト教が信仰されている。キリスト教の中でも、プロテスタント(新教)は北西部、カトリック(旧教)は南部、正教会は東部に信者が多い。
- (6) 地図3から、ロンドンは札幌よりも高緯度にあることがわかる。一般的に高緯度になるほど気温は低くなるが、ロンドン近くを暖流の北大西洋海流が流れ、その上を偏西風が吹いてくるため、冬でも比較的暖かい気候である。
- 2 (1) ①Aはフランスのほか、東部などにも見られることから小麦、Bは地中海の周辺などに多いことから、地中海式農業で栽培が盛んなぶどうと判断できる。
- (3) ④A EU創設時の加盟国のうち、スペインやポルトガルなど一人あたりの国民総所得が4万ドル以上でない国もある。イ2004年以降に加盟した国のうち、スロベニアとキプロスの一人あたりの国民総所得は2万～3万ドルである。エ東部の加盟国よりも西部の加盟国のほうが、一人あたりの国民総所得が高くなっている。

13 アフリカ州

p.69

▶ 確認問題

- (1) ナイル川 (2) サハラ砂漠
- (3) 熱帯林 (4) いも
- (5) サバナ
- (6) ①サヘル ②砂漠化
- (7) 小麦 (8) 奴隷
- (9) 植民地 (10) フランス
- (11) イスラム教 (12) アパルトヘイト
- (13) アフリカ連合 [AU]
- (14) カカオ豆 (15) 鉱産資源
- (16) レアメタル (17) モノカルチャー経済
- (18) フェアトレード (19) NGO

解説

- (3)・(5) 赤道付近の熱帯を中心に、その南北に乾燥帯、温帯の地域が広がっている。
- (9) 植民地とは、ほかの国によって、産業や政治が支配された地域のことである。
- (12) アパルトヘイトは1990年代前半に廃止された。
- (13) アフリカ連合 (AU) は2002年に発足した。
- (14) ほかにケニアの茶、エチオピアのコーヒーなどが輸出用の作物として栽培されている。
- (16) レアメタルには、マンガンやコバルト、クロム、プラチナなどがある。

p.70

●図表チェック●

- 1 A 大西洋 B ギニア
 - C 地中海 D サハラ
 - E ナイル F ニジェール
 - G コンゴ
 - H エチオピア
 - I キリマンジャロ
 - J インド洋
 - K マダガスカル
- (1) 
- 2 (1) A 砂漠 B 熱帯雨林
 - C 地中海性
 - (2) A 英 B フランス
 - (3) A カカオ豆 B 銅
 - C 原油 [石油] D モノカルチャー経済

解説

- 1 H エチオピア高原をはじめ、アフリカ大陸は標高1000m以上の高原や台地の割合が高い。
- (1) 赤道と本初子午線は、アフリカのギニア湾上で交わる。
- 2 (2)A・B 公用語が英語の国はイギリス、公用語がフランス語の国はフランスの植民地であったことが多い。

p.71

▶ 必修問題

- 1 (1) A キリマンジャロ B ナイル C サハラ
D サヘル E アラビア F イスラム
G キリスト H カカオ豆 I 茶
- (2) X ア Y ウ Z イ
- (3) アパルトヘイト
- (4) ①原油 [石油] ②ダイヤモンド
③レアメタル
- 2 (1) (例) 年によって価格や売れる量が変動し、国の収入が安定しない。
- (2) (例) 農産物の種類を増やす。/工業化を進める。/観光業などの新たな産業に取り組む。

解説

- 1 (2) X は乾燥帯の砂漠気候、Y は熱帯の熱帯雨林気候、Z は温帯の地中海性気候の特徴を示す雨温図である。
- (3) アパルトヘイトは1990年代前半に廃止され、1994年には選挙によって黒人のネルソン・マンデラ大統領が誕生した。
- (4) ①原油は地中海沿岸やギニア湾岸、ダイヤモンドはアフリカ南部でとれる量が多い。②レアメタルは埋蔵量が少ないものの、携帯電話やコンピュータ、自動車などの生産に欠かせないものであるため、近年注目されている。
- 2 (1) 特定の農産物や鉱産資源の輸出にたよるモノカルチャー経済では、それらの価格によって国の経済が左右され、経済が不安定な国が多い。
- (2) 国の経済を安定させる試みとして、1つの産物にたよらず、新たな産業を開発することなどが行われている。

p.72~73

- 1 (1) サハラ砂漠
(2) ウ (3) ア
(4) a ウ b ア c イ
(5) ①イスラム教 ②イ
(6) イ
(7) (例) 植民地時代の本国の言語を、そのまま公用語として使っているから。
- 2 (1) ①b ②c ③a
(2) レアメタル
(3) (例) 水や草を求めて地域を移動しながら、家畜を飼育すること。
(4) ①エ ②ア ③ウ ④イ
(5) (例) 特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼るモノカルチャー経済なので、国際価格の変動の影響が大きく、国の収入が安定しないこと。

解説

- 1 (4) aのカイロは乾燥帯の砂漠気候に属し、降水量がほとんどない。bのダルエスサラームは熱帯のサバナ気候に属し、1年を通じて高温で、雨季と乾季がはっきりしている。cのケープタウンは温帯の地中海性気候に属し、温暖で夏の降水量が少ない。ケープタウンは南半球の都市なので、北半球の都市とは季節が逆になる。
- (6) アBのナイル川の流域に栄えたのは、エジプト文明である。ウ19世紀末までに、アメリカ合衆国ではなく、ヨーロッパ諸国の植民地となった。エ1960年代以降にアフリカ州の多くの国が独立した。
- (7) Dはカメルーン、Eは赤道ギニア、Fはガボンである。アフリカ州では、同じ国の中にさまざまな民族が暮らし、独自の言葉を持っているが、国内で言葉が通じないと困るので、植民地時代の本国の言語を公用語としている国が多い。
- 2 (4) ギニア湾に面するコートジボワールやガーナは、チョコレートの原料のカカオの栽培が盛んで、重要な輸出品となっている。ケニアは茶の栽培、ボツワナはダイヤモンドの産出が盛んである。南アフリカ共和国は工業化が進み、自動車や機械類の輸出が多くなっている。
- (5) 資料2を見ると、コーヒー豆と原油の国際価格は年によって変わっている。一つの産物が輸出で大きな割合を占めていると、その産物の国際価格が下がった年には、輸出額が大きく減ってしまう。

14 北アメリカ州①

p.75

確認問題

- 1 (1) 西インド (2) ロッキー
(3) アパラチア (4) グレートプレーンズ
(5) プレーリー (6) ミシシッピ川
(7) ①五大 ②亜寒帯〔冷帯〕
(8) ①温暖湿潤 ②地中海性
(9) 熱帯 (10) ハリケーン
(11) ネイティブアメリカン
(12) エスキモー〔イヌイット〕
(13) スペイン (14) 移民
(15) フランス語 (16) ①綿花 ②奴隷
(17) ヒスパニック

解説

- 1 (1) ヨーロッパから到達したコロンブスが、そこをインドであると信じ、西インド諸島と名づけた。
(8) ②オレンジやグレープフルーツなどのかんきつ類やぶどうが栽培されている。
(9) フロリダ半島の南部やメキシコのカンクンなどの熱帯の地域には、世界的なリゾートがある。
(12) アメリカ合衆国ではエスキモー、カナダではイヌイットという。
(14) ヨーロッパ系の人々は主に17世紀以降に流入し、開拓を進めていった。
(17) ヒスパニックはスペイン語を話す人々で、アメリカ合衆国の南西部で特に多い。

p.76

図表チェック

- 1 A カナダ B 五大湖
C ロッキー D グレートプレーンズ
E プレーリー F リオグランデ
G ミシシッピ H アパラチア
I フロリダ J メキシコ
K メキシコ L キューバ
M 100 N 西インド
- 2 (1) A 亜寒帯〔冷帯〕
B 温暖湿潤
C サバナ
(2) A アフリカ B ヒスパニック
(3) A ニューヨーク
B 中国人街〔チャイナタウン〕

解説

- 1 D・E グレートプレーンズからプレーリーにかけての地域は、世界的な小麦やとうもろこしの生産地となっている。
- F リオグランデ川はアメリカ合衆国とメキシコの国境の一部になっている。
- M アメリカ合衆国の中央を通る西経100度の経線は、アメリカの気候を降水量で大きく分ける。
- N 西インド諸島は、カリブ海の島々である。
- 2 (1)A 短い夏と寒さの厳しい冬がある亜寒帯気候。
B 四季があり年中雨が多い温暖湿潤気候。
C 雨季と乾季がはっきり分かれているサバナ気候。
- (2)B ヒスパニックの割合は、近年、増加傾向にある。
- (3)A・B ニューヨークのような大都市には、中国人街のほかにも、各国の人々が集まってつくった街が多く見られる。

p.77

必修問題

- 1 (1) A西インド Bロッキー
Cグレートプレーンズ D五大湖
Eミシシッピ Fハリケーン
Gネイティブアメリカン
- (2) Xイ Yウ Zア
- (3) アフリカ系 あ
ヒスパニック う
- 2 (1) (例) 緯線や経線を基準にして定められた。
(2) (例) 奴隷として連れてこられた人々の子孫。

解説

- 1 (2) Xは亜寒帯(冷帯)、Yは温帯(温暖湿潤気候)、Zは熱帯(サバナ気候)の特徴を示す雨温図である。
- (3) ヒスパニックの人々は比較的安い賃金で働いているが、それでも母国で働くよりも高い収入が得られる。
- 2 (1) アメリカ合衆国とカナダは移民によってつくられた、比較的新しい国である。それぞれの国の話し合い(当時のカナダはイギリス領)によって、人為的に国境が定められ、直線の国境となった。
- (2) 西インド諸島のさとうきび農園や開拓により広大な綿花畑がつくられたアメリカ合衆国南部では、アフリカから連れてきた多くの奴隷を働かせた。

15 北アメリカ州②

p.79

確認問題

- (1) 適地適作 (2) 西経100度
(3) 放牧 (4) 小麦
(5) 酪農
(6) ①アグリビジネス ②穀物メジャー
(7) ピッツバーグ
(8) ①デトロイト ②大量生産
(9) 先端技術産業 (10) サンベルト
(11) シリコンバレー (12) シェールガス
(13) 車社会 (14) ショッピングセンター
(15) ファスト (16) 大量
(17) 多国籍企業 (18) 地球温暖化

解説

- (2) 西経100度付近から東側は降水量が比較的多いため農業が盛んであり、西側は降水量が少ないため放牧が中心である。
- (6) 穀物メジャーはもともと穀物を売買する仕事を行っていた。現在は種子や農薬の開発、気象情報の提供など、農業に関連するさまざまな分野の仕事を行い、世界の穀物の価格に影響を与えている。
- (9) エレクトロニクス産業、航空宇宙産業、バイオテクノロジーなどが含まれる。
- (10) 気候が温暖で、地価が安く、石油資源や労働力も豊富であったことから、工業が発達した。
- (17) 多国籍企業の経済活動は、進出した地域の経済や人々の生活に大きな影響を与え、アメリカ合衆国の文化を世界中に広めることにもつながる。
- (18) 地球温暖化の進行によって北極海の氷が減り、カナダ北部などで狩猟生活をおくるイヌイットの伝統的な生活が困難になりつつある。

p.80

図表チェック

- 1 A シアトル B サンフランシスコ
C シリコンバレー D ロサンゼルス
E サンベルト F ヒューストン
G デトロイト H ピッツバーグ
I 鉄鉱石
- 2 (1) A大型 B少ない
(2) A小麦 Bとうもろこし
C綿花
(3) A大豆 Bとうもろこし
C世界の食料庫
(4) A6 B29.0

解 説

- 1 B・C シリコンバレーは、サンフランシスコ近郊^{きんこう}のサンノゼに位置する。
E サンベルトは、北緯37度以南で発達した新しい工業地域のことである。
G 自動車工業が導入した「流れ作業」など、効率のよい大量生産方式を整えたことで、20世紀のアメリカ合衆国は世界一の工業国となった。
- 2 (1)A・B アメリカ合衆国は、農民1人あたりの耕地面積や穀物収量^{こくもつ}が日本よりもずっと大きい。
(2)A～C 小麦やとうもろこしはグレートプレーンズやプレーリー、綿花は南東部での生産が盛んである。
(3)C アメリカ合衆国の農産物の不作や値上がりは、日本などの輸入国に大きな影響を与える。
(4)B $14.6 + 14.4 = 29.0$ (%)

p.81

▶ 必修問題

- 1 (1) A適地適作 B100 C穀物メジャー D37 E先端技術 Fシリコンバレー G地球温暖化 Hショッピングセンター Iファストフード
(2) ①デトロイト ②原油〔石油〕
(3) イ
(4) X中国 Yアメリカ合衆国
- 2 (1) (例) 多くの国に販売や生産の拠点を持つ企業。
(2) (例) 土地が安く、(石油資源や)労働力が豊富であったため。

解 説

- 1 (2) ①自動車生産がアジア諸国で行われるようになると、厳しい生産競争^{せいさんきょうそう}のなかでアメリカ合衆国は遅れをとるようになった。
(3) サンベルトは、主に北緯37度より南の地域をさす。サンフランシスコが北緯約37度であることを覚えておくとよい。
(4) 以前はアメリカ合衆国が1位であったが、現在は工業化が進んだ中国が1位になっている。
- 2 (1) アメリカ合衆国の多国籍企業には、世界的に有名なハンバーガーチェーン、コンピュータ関連企業、自動車関連企業などがある。
(2) アメリカ合衆国で古くから発達していたのは北部で、南部は工業化が遅れていたが、1970年代以降に新しい産業が発達していくなかで、工場が南部にも進出するようになった。

定期テスト ◆ 得点UP問題 14・15

p.82～83

- 1 (1) Aウ Bイ
(2) ミシシッピ川
(3) エ
(4) aイ bア
(5) ①エ ②ウ
(6) イ (7) ア
- 2 (1) ①イ ②ウ ③エ ④ア
(2) (例) 気温・降水量・土地などの自然環境に合った農作物を栽培する農業。
(3) ①B ②サンベルト ③a ④ア
(4) (例) スプリンクラーがついた大型の装置で、円形に水をまいてかんがい^{かんがい}するから。

解 説

- 1 (4) aはアンカレジで亜寒帯(冷帯)、bはニューヨークで温帯の温暖湿潤気候に属する。
(5) ①はカナダ、②はメキシコである。カナダでは、英語のほかにフランス語が公用語として使われている。
(6) ア17世紀以降、ヨーロッパから多くの移民がやってきて、開拓を進めた。ウ野球などのスポーツ、映画、ジャズ、ファストフードなどの文化はアメリカ合衆国で生まれ、世界中に広まった。エ世界の政治や経済の中心地となっている、アメリカ合衆国最大の都市はニューヨーク。国際連合の本部などがある。
(7) Xはヒスパニック(メキシコや中央アメリカ、カリブ海諸国などからきたスペイン語を話す移民)である。ヒスパニックは、アメリカ南西部のメキシコと国境を接する州などで多くを占めている。イはアジア系が州人口の5%以上を占める州、ウはアフリカ系が州人口の15%以上を占める州を示している。
- 2 (3) ①鉄鉱石は五大湖周辺などで産出^{さんしゅつ}が盛ん。Aはアパラチア山脈周辺などに広がる炭田、Cはメキシコ湾岸などで産出する石油である。④ピッツバーグでは鉄鋼業、デトロイトでは自動車工業が発達した。
(4) 資料1から円形の畑が広がっていることがわかる。地下水をくみ上げ、資料2のように端が固定されて自走するスプリンクラーつきのかんがい装置で、円形に水をまいている。このようなかんがい方法をセンターピボット方式という。

16 南アメリカ州

p.85

▶ 確認問題

- (1) アンデス (2) アマゾン川
(3) 熱帯林 [セルバ] (4) パンパ
(5) 先住民 (6) 植民地
(7) メスチーソ (8) ポルトガル
(9) 奴隷 (10) カーニバル
(11) 焼畑農業 (12) プランテーション
(13) モノカルチャー経済
(14) 大豆 (15) アグリビジネス
(16) 鉱産資源 (17) スラム
(18) 地球温暖化
(19) ①さとうきび ②バイオ

解 説

- (1) アンデス山脈は南アメリカ大陸の西部を縦断する高くけわしい山脈である。
(2) 赤道の近くを西から東へ流れる。
(4) パンパでは小麦やとうもろこしの栽培、肉牛の放牧が盛んである。
(5)~(8) インカ帝国では先住民がつくった高度な文明が栄えていたが、16世紀になるとスペイン人やポルトガル人などヨーロッパの人々がやってきて、先住民の文明をほぼして植民地をつくった。
(10) もともとはカトリックの宗教行事であったが、アフリカ系の人々が加わったことで新しいカーニバルが生まれた。
(11) 焼畑農業では数年たつと土地がやせ、作物が育たなくなるため、別の場所に移動する。
(16) ブラジルのカラジャス鉱山では大量の鉄鉱石が産出。チリの銅、ベネズエラやエクアドルの原油は各国における主要な輸出品となっている。
(19) バイオ燃料は、原料の植物が成長する過程で二酸化炭素を吸収するため、大気中の二酸化炭素が増加しない環境にやさしい燃料とされている。ブラジルではさとうきびが原料の中心となっているが、アメリカ合衆国ではとうもろこしが原料の中心となっている。

p.86

● 図表チェック ●

- 1 A 大西洋 B アンデス
C マチュピチュ D ギアナ
E アマゾン F セルバ
G イグアス H ラプラタ
I パンパ J マゼラン
(1) イ

- 2 (1) A 熱帯雨林 B 砂漠
C 温暖湿潤

- (2) A 鉄鉱石 B 大豆 C 機械

- (3) A コーヒー B 大豆 C さとうきび

解 説

- 1 G イグアス滝はブラジルとアルゼンチンの国境にまたがる世界最大の滝である。
H・I パンパはラプラタ川の下流域に広がる草原。
J マゼラン海峡は太平洋と大西洋を結ぶ海峡で、16世紀に世界一周を達成したマゼラン一行にちなんで名づけられた。
(1) 赤道は南アメリカ大陸ではエクアドルやアマゾン川河口付近を通っている。
2 (3) A ブラジルは世界一のコーヒー豆の生産国で、大農場で栽培されている。B 大豆は近年、ブラジル高原やアルゼンチンのパンパなどで生産量が急増しており、日本にも多く輸出されている。

p.87

▶ 必修問題

- 1 (1) A アンデス B 先住民 C コーヒー
D モノカルチャー E パンパ
F プランテーション G 熱帯林 [セルバ]
H バイオ I さとうきび
(2) ウ
(3) X 原油 [石油] Y 銅 Z 鉄鉱石
(4) 焼畑農業
2 (1) (例) 農業の機械化により職を失った農村の人が都市部に移動してきたから。
(2) (例) 二酸化炭素を吸収する量が減少し、地球温暖化が進行すると考えられている。

解 説

- 1 (2) ブラジルはかつてはポルトガルの植民地、それ以外の多くの地域はスペインの植民地であったため、ブラジルではポルトガル語、それ以外の国の多くはスペイン語を公用語としている。
2 (1) 都市に多くの人が集まって人口が急増すると、労働条件が悪く賃金が安い仕事に就く人々も出てきた。そして丘陵や河川敷などに住みつくなり、スラムという居住環境の悪い地域が形成された。
(2) 熱帯林が大規模に失われると、二酸化炭素を吸収する量が減少し、地球温暖化が進行すると考えられている。また、貴重な動植物が絶滅したり、先住民の伝統的な生活がおびやかされたりすることも心配されている。

p.88~89

- 1 (1) アンデス山脈
(2) Bエ Cウ
(3) aア bイ
(4) ①イ ②エ
(5) メスチーソ
(6) エ (7) ウ
- 2 (1) ①ア ②エ
(2) (例) 森林や草原を焼き、その灰を肥料として農作物を栽培する農業。
(3) レアメタル
(4) ①ブラジル、エ ②アルゼンチン、オ
③ベネズエラ、イ ④チリ、ア
⑤ボリビア、ウ
(5) (例) 食料用の作物の生産量が減り、食料が不足するおそれがある。

解 説

- 1 (3) aは熱帯の熱帯雨林気候のマナオス、bは温帯の温暖湿潤気候のブエノスアイレスである。
(4) ①はブラジル、②はアルゼンチンである。ブラジルはポルトガル、ブラジル以外の南アメリカ州の国々は多くがスペインの植民地だった。
(6) 南アメリカ州の国々はヨーロッパ州の国々の植民地だったため、キリスト教を信仰している人が最も多い。
(7) アマゾン川流域の森林は、牧場や畑、道路を造るために、大規模に切り開かれてきた。
- 2 (1) ①はブラジルの生産量が1位で、コロンビアも上位であることからコーヒー豆。②はブラジルとアルゼンチンが上位であることから牛肉。
(4) ①は人口と穀物生産量が最も多く、流域面積が世界最大の河川（アマゾン川）が流れることからブラジル。②はブラジルに次いで人口と穀物生産量が多いことなどからアルゼンチン。③はカリブ海に面し、原油産出量がブラジルに次いで多いことからベネズエラ。⑤は内陸国で、国民総所得が低いことなどからボリビア。残った④がチリである。輸出品のグラフでは、アが銅からチリ、イが原油からベネズエラ、エが鉄鉱石や機械類、大豆からブラジルと判断できる。自動車が上位のオがアルゼンチンで、ウがボリビアである。
(5) 燃料用の農作物を栽培するために、森林を伐採して新たな畑をつくと環境破壊も進むため、持続可能な開発が求められている。

17 オセアニア州

p.91

▶ 確認問題

- 1 (1) ミクロネシア (2) メラネシア
(3) ポリネシア (4) サンゴ礁
(5) 砂漠 (6) 植民地
(7) 移民 (8) 白豪主義
(9) 多文化社会 (10) アボリジニ
(11) マオリ (12) 牛〔肉牛〕
(13) 羊 (14) 小麦
(15) 北 (16) 鉱産
(17) 鉄鉱石 (18) 石炭
(19) 露天掘り (20) APEC

解 説

- 1 (5) オーストラリアの内陸部には砂漠が広がる。
(6) かつてイギリスの植民地であった国の国旗の多くに、イギリスの国旗が描かれている。
(8) 1970年代以降は移民政策が変更され、アジアやオセアニアからの移民が増加した。
(10)(11) 先住民の地位や文化を尊重する取り組みが行われ、アボリジニの絵であるアボリジナルアートが、オーストラリアの航空会社の飛行機に描かれている。ニュージーランドでは、マオリ語が英語とともに公用語とされ、国会の議席も確保されている。また、ラグビーのニュージーランド代表がマオリの出陣の踊り「ハカ」を踊るのは有名。
(15) アスパラガスやかぼちゃなどが、日本などの北半球の国に輸出されている。
(17)・(18) 日本にとってオーストラリアは鉄鉱石や石炭の重要な輸入相手国となっている。
(20) 太平洋を囲む国と地域が参加する経済協力のための枠組みで、日本やアメリカ合衆国も参加している。

p.92

●図表チェック●

- 1 A インド洋
B ウルル〔エアーズロック〕
C グレートビクトリア
D グレートアーテジアン〔大鑽井〕
E グレートディバイディング
F タスマニア
G グレートバリアリーフ
H 太平洋 I 北
J 南
- 2 (1) A 砂漠 B 温暖湿潤
C 西岸海洋性

- (2) A牛 B羊
(3) Aニュージーランド B端境
(4) Aヨーロッパ B日本
Cアジア

解説

- 1 B ウルルはアボリジニによるよび方、エアーズロックはイギリス人のよび方である。現在では世界遺産に登録され、保護されている。
- 2 (1) A～C オセアニアは南半球に位置するので、日本とは季節が逆になっている。
- (2) A・B 降水量が多い地域で牛、少ない地域で羊が飼育されている。
- (3) 端境期とは、その年の作物が出始める直前で、市場での流通量が少ない時期。オーストラリアのアスパラガスやぶどうも北半球の端境期に合わせてつくられている。
- (4) B オーストラリアは日本の重要な貿易相手国。

p.93

必修問題

- 1 (1) Aサンゴ礁 B砂漠 Cヨーロッパ
D移民 E多文化 F羊毛
G肉 H露天掘り
I アジア太平洋経済協力会議 [APEC]
- (2) あ：イ い：ウ う：ア
- (3) ミクロネシア：ア ポリネシア：イ
- (4) オーストラリア：アボリジニ
ニュージーランド：マオリ
- (5) ■：石炭 ▲：鉄鉱石
- 2 (1) (例) 内陸部には乾燥帯(砂漠)が広がり、人が住むのに適していないから。
- (2) (例) ヨーロッパより距離が近く、人口が多いから。

解説

- 1 (2) オーストラリア大陸の中央は乾燥帯、南東部や南西部は温帯である。
- (3) ウはメラネシアである。
- (5) 石炭は主に北東部・南東部、鉄鉱石は主に北西部で産出。
- 2 (1) オーストラリアは年降水量が500mm未満の地域が大陸の約3分の2を占め、特に内陸部は乾燥した草原や砂漠になっているので、人口は降水量が多く農業が盛んな南東部や南西部に集中している。
- (2) アジア州の方が距離が近く、人口も多いうえ、経済成長が著しいことから、貿易がますます盛んになっている。

定期テスト 得点UP問題 17

p.94～95

- 1 (1) ネシア
(2) サンゴ礁
(3) aイ bア
(4) ①Bアボリジニ
Cマオリ
②エ ③白豪主義
- (5) ① (例) 年降水量が内陸部ほど少なくなっている。
- ② (例) 比較的降水量が多い南東部や南西部に集中している。
- 2 (1) ①Aウ Bエ Cア
②Dイ Eア Fエ
③露天掘り
- (2) イ・ウ
- (3) ア

解説

- 1 (1) 「ネシア」は島々という意味である。
- (2) Aはグレートバリアリーフである。オセアニア州には、サンゴ礁の島と、火山の噴火でできた火山島が多い。
- (3) aはシドニー(オーストラリア)で温帯の温暖湿潤気候、bはフナフティ(ツバル)で熱帯の熱帯雨林気候に属する。
- (4) Bはオーストラリア、Cはニュージーランドである。②どちらの国もかつてイギリスの植民地だった。現在もイギリスと強い結び付きがある。③白豪主義の政策が変更されてからは、アジア系などのヨーロッパ系以外の移民が増えた。
- (5) ①オーストラリア大陸の約3分の2は年降水量が500mm未満で、内陸部には砂漠が広がっている。②資料2からオーストラリアの人口は南西部や南東部に多く、資料1からこれらの地域は比較的降水量が多いことがわかる。
- 2 (1) ②鉄鉱石は北西部、石炭は東部で多く産出する。
- (2) ア2017年の貿易額の合計は4586億ドル、1960年の貿易額の合計は約42億ドルで、約109倍なので誤り。イ $19.4 \times 0.405 = 7.857$ (億ドル)なので正しい。ウ3つの合計が48.4%となるので正しい。エ2017年は $2284 \times 0.236 = 539.024$ (億ドル)で1960年は $23.0 \times 0.198 = 4.554$ (億ドル)なので、 $539.024 \div 4.554 = 118.36\cdots$ 約118倍なので誤り。
- (3) かつてはイギリスなどの欧米諸国との貿易が中心であった。

18 身近な地域の調査①

p.97

▶ 確認問題

- | | |
|--------------------|----------|
| (1) 疑問 | (2) 仮説 |
| (3) 調査計画書 | |
| (4) 野外調査〔フィールドワーク〕 | |
| (5) ルートマップ | |
| (6) 地形図 | (7) 野外観察 |
| (8) 聞き取り調査 | (9) 目的 |
| (10) ①許可 ②録音 ③撮影 | |
| (11) 文献調査 | (12) 出典 |
| (13) 分析 | (14) グラフ |
| (15) 地図 | (16) 考察 |
| (17) 交換 | (18) 事実 |

解説

- (3) 調査テーマに対する仮説を確かめるため、適切な調査方法を決定して調査計画書をつくる。
- (5)・(6) 手順よく野外観察を行うために、出かける前に地形図や都市計画図などの地図を利用し、ルートマップを作成する。調査時には、あとで確認できるように、ルートマップに記録する。
- (8) 聞き取り調査を行うときには、あらかじめ訪ねる相手の方と連絡をとって都合を聞いたり、質問事項をまとめたりするなどの準備をしておく。
- (14)・(15) 統計資料は数字だけで表現されていることが多いので、地図やグラフに加工すると、分布の様子や変化が読み取れる。

p.98

●図表チェック●

- ① A 野外調査〔フィールドワーク〕
B ルートマップ
C 2万5千
- ② (1) A 仮説 B 観察
C 統計 D 連絡
E 目的 F 許可
- (2) ①エ ②ウ ③ア
- (3) A 増え〔増加し〕 B 減り〔減少し〕

解説

- ① B・C ルートマップをつくるときに使う地図は、目印となる建物や土地利用がわかりやすい2万5千分の1地形図やウェブサイトの「地理院地図」のほか、道路地図、都市計画図などを用いるとよい。

- ② (1) A～E 聞き取り調査では、事前の準備（相手の方に連絡を取って調査の目的を伝える、質問事項をまとめて相手の答えを予想しておくなど）が大切である。
- F 勝手に撮影や録音をせず、事前に必ず相手の方の許可を得ること。

p.99

▶ 必修問題

- ① (1) A 疑問 B 仮説 C 調査計画書
D 野外観察 E 2万5千
F 地形図 G ルートマップ
H 統計資料
- (2) ア
- (3) ①ア ②イ
- ② (1) (例) (許可を得て,) カメラやビデオカメラで撮影したり、録音したりする。
- (2) (例) 練馬駅周辺に人口が集中し、駅からはなれているところは人口密度が低くなっている。

解説

- ① (2) ア聞き取り調査は相手の都合や時間を考えて、スムーズに行うことができるよう、質問内容は事前にまとめておき、想定される答えも考えておく。
- (3) ① アでは約20万人の人口が、約55万人に、約1800haの耕地面積が約750 haになっており、設問の条件にあてはまる。
- ② アは現在の地形図などからわかる。ウはグラフを見て考えたこと。
- ② (1) 撮影や録音をしておく、あとで内容を確認したり、整理したりするときに便利である。
- (2) 一般に、駅周辺は商業施設などの建物が集まり便利なので、人口も多くなる。駅からはなれるにつれて人口密度は低くなっていき、耕地などが増えていく傾向にある。

19 身近な地域の調査②

p.101

▶ 確認問題

- | | |
|-------------|-------------|
| (1) 国土地理院 | (2) 縮尺 |
| (3) 1000 | (4) 田 |
| (5) 畑 | (6) 〇 |
| (7) A | (8) 消防署 |
| (9) 郵便局 | (10) 図書館 |
| (11) 風車 | (12) 等高線 |
| (13) 計曲線 | (14) 主曲線 |
| (15) 緩やかになる | (16) ①谷 ②尾根 |
| (17) 地形図 | (18) 地理院地図 |
| (19) 空中写真 | |

解 説

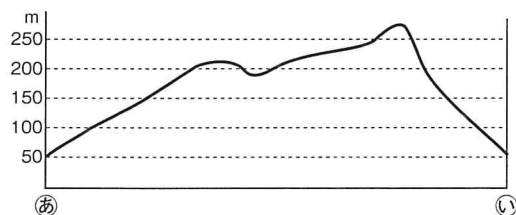
- (4) 稲を刈り終わった状態を図案化したもの。
 (5) 芽が出て双葉になった状態を図案化したもの。
 (6) りんごなどの実の形を図案化したもの。
 (7) すぎなどを横から見た形を図案化したもの。
 (8) かつて火を消すために使っていた「さすまた」を図案化したもの。
 (9) 郵便を扱う役所が「ていしん省」とよばれていたとき、頭の文字の「て」をカタカナにして丸で囲って図案化したもの。
 (10) 本を開いた状態を図案化したもの。
 (11) 風力発電用の風車を図案化したもの。
 (13) 5万分の1の地形図は100mごと、2万5千分の1の地形図は50mごとに引かれている。
 (14) 5万分の1の地形図は20mごと、2万5千分の1の地形図は10mごとに引かれている。
 (15) 間隔が狭いほど傾斜は急になる。

p.102

● 図表チェック ●

- 1 A 田 B 小・中学校
 C 神社 D 寺院
 E 畑 F 広葉樹林
 (1) 2000m (2) 谷

2 (1)



- A 等高線 B 広い
 C 緩やか D 狭い
 E 急

(2) ア・エ

解 説

- 1 C 鳥居の形を図案化したもの。
 D 仏教で使われる「まんじ」を図案化したもの。
 (1) 実際の距離は地形図上の長さ×地形図の縮尺の分母で求める。地形図の縮尺が2万5千分の1なので、 $8(\text{cm}) \times 25000 = 200000(\text{cm}) = 2000(\text{m})$ となる。計算するときは単位に注意する。
 (2) 標高が高い側から見てVの字に曲がっているところは谷、逆の方向に曲がっているところは尾根になる。
 2 (1) A 等高線を見ることで土地の高さや起伏の様子がわかる。
 B～E 等高線の間隔からその場所の傾斜を読み取ることができる。
 (2) ア北東は右上。両方に小・中学校を示す「文」がある。イ交番は「X」。昔はなかったが今はある。ウ寺院を示す「㊦」は昔よりも今の方が多い。エ今の地形図は、建物を示す ■ などがほぼ地域全体を占めている。

p.103

▶ 必修問題

- 1 (1) A老人ホーム B針葉樹林
 C水準点 D消防署
 E病院 F高等学校
 (2) 1250m
 (3) ア
 2 (例) 山の斜面が切り開かれ、直線状の道路が整備されているから。

解 説

- 1 (2) $5(\text{cm}) \times 25000 = 125000(\text{cm}) = 1250(\text{m})$ 。
 (3) アP地点は290m、Q地点は370m。線の太い計曲線を基準にするとわかりやすい。イVは畑を表す。ウXの方が間隔が狭いので、急である。エこの地形図では、左(西)の方が右(東)よりも標高が高いので、川は西から東へ流れている。
 2 周りとは違い傾斜が見られない平地で、格子状に道路がつくられていることから、人工的に斜面が切り開かれて整備された土地であることがわかる。

p.104~105

- 1 (1) エ→イ→ア→ウ
(2) ルートマップ (3) ウ
(4) イ (5) エ
(6) ア (7) イ
(8) (例) 大きい道路が通っていないから。/山地の面積が広い地域だから。
- 2 (1) 国土地理院
(2) (例) 港や道路、インターチェンジなどが整備されて、交通・輸送の便がよかった。
- 3 (1) A神社 B老人ホーム
(2) Cエ Dア (3) 北西
(4) (例) 南北に走っている。
(5) ウ (6) H
(7) 1000m (8) ア

解説

- 1 (4) 空中写真からは、畑でどんな農作物が栽培されているかまではわからない。
(5) 土地利用については、地形図のほかに、空中写真や都市計画図、住宅地図などを調べてもよい。
(7) 棒グラフは、数や量を比べるときに使うとよい。折れ線グラフは変化を示すとき、帯グラフ・円グラフは割合を示すときに使うとよい。
(8) 高齢化が進んでいることなども理由として考えられる。道路網の地図や市町村別の地形別の面積、年齢別人口の割合などを調べて仮説を確かめる。
- 2 (2) この地域には、その後、部品の組み立て工場が建設された。これは、港や道路が整備されたことで、部品や製品の輸送が便利になったことが関係している。
- 3 (3) 地形図では上が北となっている。
(5) 縮尺が2万5000分の1の地形図なので、等高線は10mごとに引かれていることをふまえて、各地点の標高を確認する。E地点の右側に199.9mを示す三角点があり、その3本下の等高線と同じ高さにあるので、標高は170m。F地点は、50mの等高線から3本高い等高線上にあるので、標高は80m。よって標高差は、 $170-80=90$ (m)。
(6) 等高線の間隔が狭いところほど、傾斜は急になっている。
(7) 実際の距離は、地形図上の長さ×縮尺の分母で求めることができる。 4 (cm) $\times 25000=100000$ (cm) $=1000$ (m)。
(8) 鉄道の手前に郵便局があることから考える。

20 日本の地域的特色①

p.107

▶ 確認問題

- (1) アルプス・ヒマラヤ (2) 環太平洋
(3) 75
(4) ①木曾 ②日本アルプス
(5) フォッサマグナ (6) 盆地
(7) 扇状地 (8) 三角州
(9) 台地 (10) リアス海岸
(11) 砂浜海岸 (12) サンゴ礁
(13) 人工海岸 (14) 大陸棚
(15) 海溝 (16) 黒潮 [日本海流]
(17) 親潮 [千島海流] (18) 対馬海流
(19) 潮目 [潮境]

解説

- (1) アルプス山脈、ヒマラヤ山脈が含まれる。
(2) 日本列島のほか、ロッキー山脈やアンデス山脈などが含まれる。
(5) フォッサマグナを境に、東側では山脈がほぼ南北に並び、西側では山脈がほぼ東西に並んでいる。
(7) 扇状地は、粒の大きい砂や石からできていて、水はけのよい土地である。
(8) 三角州は粒の小さい砂や泥からできていて、水が地下にしみこみにくい土地である。
(10) 波が穏やかで水深が深く、天然の良港として使われ、養殖も盛んである。
(16)~(18) 日本海を南下する寒流はリマン海流という。

p.108

●図表チェック●

- 1 A 石狩 B 奥羽
C 利根 D 関東
E フォッサマグナ F 濃尾
G 木曾 H 紀伊
I 四国 J 信濃
K 日本アルプス L 中国
M 九州
- 2 (1) Aアルプス・ヒマラヤ B環太平洋
Cプレート
(2) A扇状地 B盆地
C山地 D平野
E三角州
(3) Aリマン海流 B親潮 [千島海流]
C対馬海流 D黒潮 [日本海流]

解説

- 1 B 奥羽山脈は、東北地方の気候を東西に分ける。
D 関東平野は日本で最大の平野である。
K 日本アルプスは、「日本の屋根」ともよばれる3つの険しい山脈で、2000～3000m級の山々が連なっている。
- 2 (1)C 地球を覆うプレートは1年間に数cm動いている。プレートどうしがぶつかったり動いたりすることで、地震が起こる。
(2)B・D 盆地や平野は、川が山を削ってできた土砂が、川の流れて下流まで運ばれてできた。

p.109

必修問題

- 1 (1) A 環太平洋造山帯 B ユーラシア
C フォッサマグナ D 扇状地
E 三角州 F リアス海岸
G サンゴ礁 H 海溝 I 大陸棚
(2) ア・ウ
(3) エ
(4) ①黒潮〔日本海流〕 ②潮目〔潮境〕
- 2 (1) (例) 地震と活発な火山活動が起こりやすい地域である。
(2) (例) 粒の大きい砂や石からできていて水がしみこみやすく、果樹園などに利用されている。

解説

- 1 (2) Aの造山帯は、環太平洋造山帯。アのロッキー山脈と、ウのアンデス山脈が含まれる。イのピレネー山脈は、ヨーロッパ州のフランスとスペインの国境にある山脈。エのウラル山脈は、ロシア連邦にあるアジア州とヨーロッパ州の境にある山脈。
(3) エの越後山脈は、群馬県・福島県と新潟県の県境に位置する山脈。
(4) 潮目(潮境)には、魚のえさとなるプランクトンが集まり、よい漁場となっている。
- 2 (1) 造山帯では、プレートの地下深くでマグマ(高温の液体となった岩石)がつくられ、マグマが地上へ移動して火山となる。
(2) 扇状地は、山梨県の甲府盆地、富山県の黒部川流域、栃木県的那須野ヶ原などで見られる。水はけがよいため、昔は桑畑、現在は果樹園などに利用されている。

21 日本の地域的特色②

p.111

確認問題

- | | |
|-------------------|--------------|
| (1) ①温帯 ②亜寒帯 [冷帯] | |
| (2) 季節風 | (3) 北海道の気候 |
| (4) 日本海側の気候 | (5) 太平洋側の気候 |
| (6) 内陸の気候 | (7) 瀬戸内の気候 |
| (8) 南西諸島の気候 | (9) 地震 |
| (10) 液状化 | (11) 津波 |
| (12) 高潮 | (13) 洪水 |
| (14) 冷害 | (15) 防災 |
| (16) 減災 | (17) 公助 |
| (18) 共助 | (19) ハザードマップ |

解説

- (2) 日本では、夏には南東の季節風が、冬には北西の季節風が吹く。
- (12) 高潮は、台風や発達した低気圧により高波やうねりが発生し、海面の高さが異常に高くなる現象。地震で起こる津波とは異なる。
- (13) 洪水は大雨によってもたらされるので、台風や、近年多いゲリラ豪雨などでも起こる。
- (19) ハザードマップには、被害を最小限に抑えるために、災害の予測、避難所などが掲載されている。地図に書かれた情報を、正しく読み取る必要がある。

p.112

図表チェック

- 1 (1) A 日本海側 B 瀬戸内
C 親潮 D 黒潮
(2) A トラフ B プレート
- 2 (1) A 南西諸島 B 瀬戸内
C 内陸 D 太平洋側
E 日本海側 F 北海道
(2) A 夏 B 冬
C 季節風
(3) A 地すべり B 崖崩れ
C 土石流 D 洪水
E 高潮

解説

- 1 (1) C・D 親潮を千島海流、黒潮を日本海流ということも覚えておこう。
- (2) A海の深いところにある溝で、海溝ほど深さがないところは、トラフとよばれる。B日本列島は4つのプレートの境界が集中している。プレートどうしがぶつかり合う力によって、地震が発生し

やすくなっている。

- 2 (1) A 1年を通して雨が多く、台風の通り道になるため、夏から秋の降水量が多い。E大陸から吹く北西の季節風が日本海で水分を含み、日本の山地にぶつかって大雪を降らせるため、冬の降水量が多くなる。
- (3) A～E日本は梅雨や台風などの時期は大雨にみまわれることがあり、大きな災害が起こりやすい。

p.113

必修問題

- 1 (1) A 温帯 B 亜寒帯 [冷帯]
C 梅雨 D 台風 E 津波 F 減災
- (2) ①Wウ Xイ Yア Zエ ②夏
- (3) ③液状化
- (4) やませ
- (5) 公助

- 2 (1) (例) 大陸から吹く北西の季節風が日本海で水分を含み、山地にぶつかって雪を降らせるから。
- (2) (例) 身近な地域の災害による被害を予測したハザードマップをつくる。

解説

- 1 (1) A・B 南西諸島は、亜熱帯の気候である。
- (2) ①Wは降水量が1年を通して比較的少なく、温暖な瀬戸内の気候。X夏に降水量が多く、冬に晴天が続く太平洋側の気候。Y冬の寒さが厳しく、1年を通して降水量が少ない北海道の気候。Z一年中温暖で、降水量の多い南西諸島の気候。
- (4) 寒流の親潮（千島海流）の上空を吹く風による被害なので、東北地方の太平洋側が被害を受けやすい。
- (5) 自分自身や家族を守ることを自助、住民どうしが協力して助け合うことを共助という。
- 2 (1) 冬の季節風がどのようにして日本海側に雪を降らせるのかを説明する。
- (2) このほかにも、災害のときの避難場所を決める、災害の危険地域を指定する、津波や地震の警報を出すシステムの整備を進めるなどがあげられる。

定期テスト 得点UP 問題 20・21

p.114～115

- 1 (1) ①造山帯 ②山地 ③扇状地
- (2) ①B ②ア ③エ
④ア ⑤f
⑥Xウ Yイ
- 2 (1) (例) 降水量や気温の変化が大きい。
- (2) ①Y ②イ
③Pイ Qウ Rア
- 3 (1) (例) 土砂くずれが発生する。／地盤が液状化する。／津波が発生する。
- (2) 東日本大震災
- (3) 高潮 (4) ウ

解説

- 1 (1) ①主な造山帯は、太平洋を囲む環太平洋地域と、ヨーロッパ南部のアルプス山脈あたりからアジアのヒマラヤ山脈、インドネシア東部に連なる地域の2つある。日本は環太平洋地域に属する。
- (2) ①日本一長い川は信濃川で、その下流に広がるのがBの越後平野である。②三角州は、河口付近が細かい土砂でうめ立てられた地形である。イは扇状地の特色である。③PとQを結ぶ線は、富山県、長野県、山梨県、静岡県の順に通過している。⑥Xは三陸海岸の南部で、小さな岬と湾がくり返す複雑な海岸線のリアス海岸が見られる。Yは九十九里浜で、砂浜海岸が広がる。
- 2 (1) バルセロナは夏に雨が少なく乾燥し、冬に降水がある地中海性気候、ロンドン是一年を通じて降水があり、高緯度のわりに冬も比較的暖かい西岸海洋性気候、東京は四季の変化が特にはっきりしている温暖湿潤気候である。
- (2) ①季節風は、夏は南東から、冬は北西から日本列島に吹いてきて、気候に影響をあたえる。②④の中央高地は周りを山地に囲まれ、⑤の瀬戸内は山地にはさまれていて季節風がさえぎられるため、どちらも一年を通じて降水量が少ない。③Pは釧路市で冬の寒さが厳しい北海道の気候、Qは金沢市で冬に雪や雨が多い日本海側の気候、Rは那覇市で一年中暖かい南西諸島の気候である。
- 3 (1)(2) 地震の震源が海底の場合は、津波が発生することがある。東日本大震災では、特に津波による被害が大きかった。
- (4) 火山灰が降ったり、噴石が飛んで来たりする可能性がある場所が示されている。

22 日本の地域的特色③

p.117

▶ 確認問題

- (1) 1億2700万
- (2) ①名古屋 ②三大都市圏
- (3) 過密〔過密化〕 (4) 過疎〔過疎化〕
- (5) 少子高齢社会 (6) 人口ピラミッド
- (7) 富士山型 (8) 生産年齢人口
- (9) 鉱産資源 (10) オーストラリア
- (11) 水力 (12) 火力
- (13) 地球温暖化 (14) 原子力
- (15) 再生可能エネルギー (16) 省エネルギー
- (17) レアメタル (18) リサイクル
- (19) 持続可能な社会

解説

- (5) 日本ではほかの国と比べて急速に高齢化が進み、2017年の老年人口（65歳以上）は、全人口の27%を超えた。
- (7) 富士山型は出生率、死亡率がともに高い型で、発展途上国に見られる。
- (9) 金属の原料となる鉄鉱石や、電力・動力の元になるエネルギー資源の原油・石炭・天然ガスなどをいう。
- (14) かつては日本の発電の約4分の1を占めていたが、東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）の影響によって、原子力発電所のほとんどの運転が停止され、割合が下がった。

p.118

● 図表チェック ●

- ① A 札幌 B 仙台
C さいたま D 千葉
E 横浜 F 新潟
G 静岡 H 京都
I 岡山 J 広島
K 福岡
- ② (1) A富士山型 Bつりがね型
Cつば型
(2) Aサウジアラビア Bアラブ首長国連邦
Cオーストラリア Dインドネシア
Eブラジル
(3) A火力 B水力
C原子力
(4) Aアメリカ合衆国 B中国
Cフランス Dブラジル

解説

- ① A 北海道の道庁所在地である。
B 東北地方の地方中枢都市である。
J 中国・四国地方の地方中枢都市である。
K 九州地方の地方中枢都市である。
- ② (1) B ヨーロッパの先進国などに見られる。生産年齢の人口が多いため、経済発展に有利である。
C つりがね型よりも年少人口が少なくなり、高齢化が進行している。
(3) A 火力発電所は燃料となる原油や石炭を輸入に頼っているため、輸送に便利な沿岸部に立地している。

p.119

▶ 必修問題

- ① (1) A少子高齢 B東京 C三大都市圏
D過密〔過密化〕 E過疎〔過疎化〕
Fレアメタル G地球温暖化
H再生可能 Iバイオ
(2) イ→ウ→ア
(3) ア
(4) リサイクル
(5) ①ア ②ウ ③イ
(6) 風力／太陽光／地熱など
- ② (1) (例) 都市部の人々に仕事の情報を提供して、移住をうながす。
(2) (例) 外国産の鉱産資源のほうが、価格が安くて品質がよいため。

解説

- ① (2) 人口ピラミッドは、国が発展するにつれて、富士山型→つりがね型→つば型へと変化する。
(3) Aの鉄道・バス路線の廃止は、過疎地域で起こる問題。
(4) 持続可能な社会のために、限りある資源を有効に使う必要がある。日本では鉄やペットボトル、ガラス、レアメタルなどを再資源化して別の製品に役立てている。
(5) 原子力発電所は冷却水が必要なため、海に近いところに立地している。
- ② (1) 仕事を紹介したり、安い賃貸料で住宅を用意したりして、Uターン（過疎地域から大都市圏などに移住した住民が再び戻ってくる）やIターン（大都市圏出身者が、大都市圏以外の地域に移住すること）による移住者を増やす努力をしている。
(2) 日本では埋蔵量が少なく、採掘に費用がかかるため、外国産の資源に頼るようになった。

23 日本の地域的特色④

p.121

▶ 確認問題

- | | |
|--|---|
| (1) 稲作 <small>いなさく</small> | (2) ①東北 <small>とうほく</small> ②北陸 <small>ほくりく</small> |
| (3) 近郊農業 <small>きんこう</small> | (4) 促成栽培 <small>そくせいさいばい</small> |
| (5) 抑制栽培 <small>よくせい</small> | (6) 果樹栽培 <small>かじゆ</small> |
| (7) りんご <small>ちくさん</small> | (8) みかん |
| (9) 畜産 <small>ちくさん</small> | (10) 鹿児島 |
| (11) 食料自給率 <small>しょくりょう じ きゅうりつ</small> | (12) 100% |
| (13) 高齢化 <small>こうれい</small> | (14) 人工林 |
| (15) ひのき | (16) 沖合漁業 |
| (17) 遠洋漁業 | (18) 養殖業 |
| (19) 栽培漁業 | |

解 説

- (3) 輸送費が安く、短時間で新鮮な農産物を消費地に届けられることが利点である。野菜のほか、果物、花、鶏卵なども生産されている。
- (4) きゅうりやピーマン、なすなどの成長を早めて価格が高い冬から春に出荷をする。
- (5) キャベツやレタスなどの成長を遅らせて、価格が高い夏の間に出荷をする。
- (7) 特に青森県や長野県で盛ん。
- (8) 特に和歌山県、静岡県、愛媛県などで盛ん。
- (9)・(10) 安価な輸入品との競争が激しいため、北海道や九州地方南部で大規模に経営する農家が増えている。
- (13) 高齢化や後継者不足は、農業だけではなく、林業や漁業においても同様である。
- (17) 数か月～1年以上の期間をかけて、大型船でまぐろやかつおなどの漁を行う。

p.122

● 図表チェック ●

- 1 A 抑制 B 近郊農業
C 促成
- 2 (1) ①みかん ②りんご
③豚
(2) A米 B畜産
(3) A遠洋 B沖合
C養殖業

解 説

- 1 A 長野県、群馬県の標高の高い地域や東北地方などで、涼しい気候を生かして夏の暑さに弱いレタスやキャベツなどを栽培する。
- C 高知平野や宮崎平野などでは、温暖な気候を生かして野菜などの促成栽培を行っている。温室や

ビニールハウスなどの施設を使用しても、温暖なため、暖房費などが比較的安くすむことが利点である。

- 2 (1) ①温暖な地域での生産が盛んなみかんである。
②冷涼な地域での生産が盛なりんごである。
- (2) A東北地方で生産が盛んな米と判断できる。B北海道地方と九州地方で割合が高い畜産。
- (3) A排他的経済水域の設定により、遠洋で漁ができる範囲が狭くなり、1970年代の前半以降、遠洋漁業の漁獲量は大きく減り続けている。

p.123

▶ 必修問題

- 1 (1) A東北 Bりんご C近郊 D畜産
E養殖業 F栽培漁業
(2) X関東 Y東北 Z北海道
(3) 促成栽培
(4) ウ
(5) ウ
- 2 (1) (例) 短時間で(新鮮なうちに)農作物を消費地に運ぶこと。
(2) (例) (手間をかけて作られ、)品質と安全性が高いから。

解 説

- 1 (2) X野菜・いも類が多いのは、近郊農業が盛んな関東地方。Y米の割合が高いのは、東北地方。Z畜産の割合が高いのは、北海道地方。
- (3) 反対に、成長を遅らせて出荷時期をずらすものは、抑制栽培という。
- (4) 輸入材がおおよそ5000万㎡で、国産材がおおよそ2000万㎡。自給率は、 $2000 \div (5000 + 2000)$ で求められる。
- 2 (1) 高速道路の整備など交通の発達のほか、保冷トラックの利用によって、消費地から遠い地域でも新鮮な状態を保ったまま、出荷できるようになった。
- (2) 広大な耕地で大規模に農作物を生産する外国の農業とは異なり、日本は狭い耕地で手間をかけて収穫量を増やそうとしてきた。その結果として品質と安全性が高まり、世界的な評価も高くなっている。

24 日本の地域的特色⑤

p.125

確認問題

(1) 軽工業

(2) 重化学工業

(3) 先端技術産業

(4) 京浜工業地帯

(5) 中京工業地帯

(6) 阪神工業地帯

(7) 北九州工業地帯

(8) 太平洋ベルト

(9) 輸送機械工業

(10) 電気機械工業

(11) 工業団地

(12) 加工貿易

(13) 貿易摩擦

(14) 産業の空洞化

(15) 第1次産業

(16) 第2次産業

(17) ①商業 ②サービス業

(18) 第3次産業 (19) ICT

解説

(1) 日本の工業は繊維工業などの軽工業の発展から始まった。

(3) ICなどを生産するエレクトロニクス産業、航空宇宙産業、バイオテクノロジーなどを含む。

(8) 古くから工業地帯が発達した地域で、第二次世界大戦後には工業地域が拡大し、带状の工業地域が形成されるようになった。

(12) 日本の工業は加工貿易によって発展してきたが、1980年代以降は工業製品の生産を海外でも行うようになり、機械類などの製品の輸入も増えている。

(14) 産業の空洞化に対して、国内では先端技術を応用した新しい製品の生産を拡大する努力が行われている。

(17) ①消費者に商品を直接販売する小売業と、小売店に商品を販売する卸売業に分けられる。

p.126

図表チェック

1

A 北関東

B 京浜

C 京葉

D 東海

E 中京

F 阪神

G 北陸

H 瀬戸内

I 北九州

(1) 太平洋ベルト

2

(1) A 京浜 B 中京

C 阪神

(2) A 機械類 B 繊維

C 石油

(3) A ア B エ C イ D ウ

(4) A 先進国 B 第3次

解説

1

A 群馬県、栃木県、茨城県に位置する。

B 東京都・神奈川県を中心に位置する。

C 千葉県に位置する。

D 静岡県に位置する。

E 愛知県を中心に位置する。

F 大阪府と兵庫県を中心に位置する。

G 北陸の沿岸部に位置する。

H 広島県など、瀬戸内海の沿岸部に位置する。

I 福岡県に位置する。

2

(1) Aは機械が中心で、化学の割合も比較的高いことから京浜工業地帯、Bは機械の割合が特に高いことから中京工業地帯、Cは鉄鋼・金属の割合が高いことから阪神工業地帯と判断できる。

(2) A～C 第二次世界大戦前の日本は繊維工業が中心で、1975年になると原料や燃料（石油など）を輸入して製品（機械類）を輸出する加工貿易の形態となった。近年は機械類の輸入が多い。

p.127

必修問題

1

(1) A 北関東 B 重化学 C 加工貿易

D 産業の空洞化 E 観光 F サービス業

(2) 北陸工業地域

(3) Wイ Xア Yウ Zエ

(4) 貿易摩擦

(5) ①商業 ②ア

2

(1) (例) 日本企業は欧米に進出し、製品を現地で生産するようになった。

(2) (例) 日本では急速に高齢化が進んでいるから。

解説

1

(4) 日本製の自動車アメリカ合衆国などで多く売れ、相手国の自動車メーカーが生産を減らすなどの大きな影響が出た。

2

(1) 日本からの輸出が増えすぎて輸出相手国の産業を圧迫したために貿易摩擦が生じたので、相手国に工場をつくり、労働者を雇って製品を作るようになった。

(2) 日本では、高齢化によって老年人口の割合が急速に増えたうえに、人口が減少し始め、福祉サービスの必要性が高まっている。

— 31 —

25 日本の地域的特色⑥

p.129

▶ 確認問題

- | | |
|----------------|--------------|
| (1) 海上輸送 | (2) 航空輸送 |
| (3) 航空路線 | (4) 高速交通網 |
| (5) 東海道新幹線 | (6) 成田国際空港 |
| (7) 高速道路 | (8) 情報通信機器 |
| (9) 通信衛星網 | (10) インターネット |
| (11) 高速通信網 | (12) ICT |
| (13) 情報格差 | (14) 地域区分 |
| (15) フォッサマグナ | (16) 7 地方区分 |
| (17) 関東地方 | (18) 九州地方 |
| (19) ①東日本 ②西日本 | |

解説

- (1) 輸送時間がかかるが、航空輸送に比べて一度に多くの量を輸送でき、輸送費が安い。
- (2) 輸送費が高く、大量の輸送はできないが、海上輸送に比べて輸送時間が短い。
- (10) インターネットの普及によって、国内だけでなく、世界各地との情報交換や商品の取り引きなどが簡単にできるようになった。
- (16) 北海道地方は、北海道のみで成り立っている。
- (17) 関東地方は、1 都（東京都）6 県（栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、千葉県、神奈川県）からなる。
- (18) 九州地方は、8 県（福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）からなる。

p.130

● 図表チェック ●

- ① A 新千歳 B 東北
C 成田 D 東京
E 東海道 F 関西
G 九州 H 秋田
I 山形 J 上越
K 北陸 L 大阪
M 山陽
- ② (1) A 海上 B 重い
(2) A 中国 B 韓国
C アジア
(3) A 9 B 5
(4) A 北海道 B 関東
C 四国 D 九州

解説

- ① B 東京駅と新青森駅を結んでいる。
C 国際線における首都圏の玄関口となっている。
D 国内線における首都圏の玄関口で、近年は国際線の乗り入れも増えている。
G 博多駅と鹿児島中央駅を結んでいる。
J 東京駅と新潟駅を結んでいる。
- ② (1) 輸送量や輸送費用では海上輸送、輸送時間では航空輸送が有利である。そのため、自動車や原油のような重いものは海上輸送。電子機器や貴金属、医薬品などの軽くて高価なものや魚介類や花など、鮮度が重要なものは、航空輸送で運ばれる。
(2) 日本を訪れる外国人旅行者数は、近年急増し、日本人の海外旅行者数を追い越した。

p.131

▶ 必修問題

- ① (1) A 海上輸送 B 新幹線 C 成田
D 情報通信 E 通信衛星
(2) ①東北 ②近畿
(3) あエ いウ
(4) 中部国際空港
(5) W イ X ウ
- ② (1) (例) 軽量で価格が高い品目が多い。／新鮮さが必要とされる品目が多い。
(2) (例) 情報通信技術 (ICT) を利用できる人とできない人との間に生まれる格差。

解説

- ① (1) A 海上輸送では、原油などの液体を運ぶタンカーや日用品や工業製品を運ぶコンテナ船などが、国内外の輸送で活躍している。 B 新幹線の整備は、現在でも各地で進められている。 D・E 通信回線で農山村や離島と医療機関がつながることによって、離れた地域の医師が患者のデータや映像を見ながら診療を行うことが可能になった。
(2) ②近畿地方は、2 府（大阪府、京都府）、5 県（滋賀県、三重県、奈良県、和歌山県、兵庫県）からなる。
(5) 国内の貨物輸送も旅客輸送も、鉄道輸送が減少し、自動車輸送が増えている。
- ② (1) 航空輸送の上位は、半導体や精密機械が占めているので、それらの製品の特徴を述べるとよい。
(2) 通信機器を持っているか、通信環境が整っているか、使いこなす能力があるかなどによって、格差が生まれている。

p.132~133

- 1 (1) ウ (2) 少子高齢化
(3) ア・エ・カ (4) イ (5) ウ
- 2 (1) サウジアラビア・イラン・イラク
(2) イ (3) 再生可能エネルギー
(4) ア
(5) (例) 東日本大震災の影響で、各地の原子力発電所が停止されたから。
- 3 (1) エ
(2) (例) 国内で消費される食料のうち、国内の生産でまかなえる割合。
(3) 太平洋ベルト (4) 中京工業地帯
(5) (例) 美しい自然や文化を生かした観光業が盛んだから。 (6) ウ
- 4 (1) A 鉄道, ウ B 自動車, ア
C 船舶, イ (2) イ

解説

- 1 (4) 過密地域の人口ピラミッドは40代の割合が、過疎地域の人口ピラミッドは高齢者の割合が高い。
(5) ウは過疎地域にあてはまる。過疎地域では、若い世代が仕事や教育を求めて都市部に移り住み、人口が流出している。
- 2 (1) 日本はペルシア湾沿岸の国から石油を多く輸入している。
(2) 石炭と天然ガスもオーストラリアが最大の輸入相手国だが、2位にブラジルが入っていることから鉄鉱石と判断する。
(4) Aは山間部に多いので水力発電所、Bは電力需要の多い臨海部に集中するので火力発電所、Cは原子力発電所である。
(5) Zは原子力発電で、事故の危険性や放射性廃棄物の処理が課題で、その在り方が議論されている。
- 3 (1) 比較的割合が高いAは野菜。イの肉類とウの果実は貿易自由化により、大きく自給率が下がった。
(5) 北海道には世界遺産に登録されている知床など、沖縄県にはサンゴ礁の海や琉球王国時代の遺跡などがあり、多くの観光客が訪れている。
(6) 建設業は、第二次産業である。
- 4 (1) 貨物輸送、旅客輸送ともに割合が大きく増加したBは自動車。貨物輸送で自動車に次いで高い割合を占めるCが船舶、旅客輸送で自動車に次いで高い割合を占めるAが鉄道である。

26 九州地方

p.135

確認問題

- | | |
|---------------------|----------------|
| (1) カルデラ | (2) 火山 |
| (3) リアス海岸 | (4) 南西諸島 |
| (5) ①梅雨 ②台風 | (6) 桜島 [御岳] |
| (7) 温泉 | (8) 地熱発電所 |
| (9) シラス台地 | (10) 畜産 |
| (11) 二毛作 | (12) 促成栽培 |
| (13) 福岡都市圏 | (14) 北九州工業地帯 |
| (15) 公害 | (16) IC [集積回路] |
| (17) サンゴ礁 | (18) 琉球王国 |
| (19) アメリカ [アメリカ合衆国] | |

p.136

図表チェック

- 1 (1) A 筑紫 B 筑後
C 有明 D 対馬
E 雲仙岳 [普賢岳] F 阿蘇
G 九州 H 宮崎
I 桜島 [御岳] J 薩摩
K 大隅 L 屋久島
M 種子島 N 沖縄島
- (2) A 八幡製鉄所 B 北九州
C 博多 D 二毛作
E ビニールハウス F 温泉
G カルデラ H シラス
I 畜産 J 琉球王国
K アメリカ [アメリカ合衆国]
- 2 (1) A 豚 B ブロイラー [食用の鶏]
(2) A 金属 B IC [集積回路]
C 機械
(3) A 観光業 B 第3次産業

p.137

必修問題

- 1 (1) A カルデラ B 二毛作 C シラス
D 茶 E 琉球王国
F アメリカ [アメリカ合衆国]
(2) Y (3) イ (4) ウ・エ
(5) アジア州 (6) IC [集積回路]
- 2 (1) (例) 沿岸を暖流の黒潮 (日本海流) が流れており、冬でも比較的温暖だから。
(2) (例) 屋根のかわらをしっかりと固定する。

p.138~139

- 1 (1) イ (2) 筑後川
(3) ウ (4) イ
(5) カルデラ
(6) シラス [シラス台地] (7) ア
(8) (例) 温泉が観光資源になっている。
(9) ①(例) 家を大きな木や石垣で囲んでいる。
②ウ
- 2 (1) ①エ ②イ ③ウ ④ア
(2) 促成栽培 (3) イ (4) ウ
- 3 (1) (例) かつて公害の被害が深刻だったこと
から、リサイクルなどを進めて持続可能な都
市づくりを目指した。
(2) 水俣病 (3) エ

解説

- 1 (3) 九州地方の近海を流れる暖流には、黒潮（日本
海流）のほかにも、対馬海流がある。
(7) 地熱発電は、火山の地下深くから取り出した蒸
気や熱水を利用して、タービンを回して発電する。
(8) 火山が噴火すると、火山灰のほかにも溶岩が噴
出したり、火砕流が発生したりして被害が出る。
一方、(7)の地熱発電も火山の恵みの1つである。
(9) ①沖縄県は、台風の通り道になることが多い。
台風の強風を防ぐため、伝統的な住居では、周り
を大きな木や石垣で囲んだり、屋根のかわらをし
っくいでおもりする工夫をしている。②沖縄県
では野菜や花が栽培され、航空機を利用して、新
鮮さを保って大都市に出荷している。
- 2 (1) ①福岡県は九州地方で最も人口が多いことから、
エ。②長崎県の西には好漁場が広がり、漁業が盛
んなことから、イ。③熊本県はトマトやすいかの
生産量が日本一で、野菜の栽培が盛んなことから、
ウ。④鹿児島県は肉牛や豚の飼育が盛んなことか
ら、畜産の産出額が最も多いア。
- (3) 北九州工業地帯は、金属工業の1つの鉄鋼業を
中心に発展したが、近年は機械工業への転換が進
んでいる。
- 3 (1) 北九州市は、1960年代に工業の発展の一方で大
気汚染や水質汚濁などの公害が深刻化した。その
後、企業の技術改良などで環境は大きく改善され
た。現在も、リサイクルを進めたり、風力発電な
どの再生可能エネルギーを導入したりして、環境
保全に力を入れている。

p.141

▶ 確認問題

- (1) 瀬戸内海 (2) 四国山地
(3) 山陰 (4) 瀬戸内
(5) 南四国 (6) 季節風
(7) ため池 (8) 本州四国連絡橋
(9) 瀬戸大橋
(10) しまなみ海道 [瀬戸内しまなみ海道]
(11) 明石海峡大橋 (12) 瀬戸内工業地域
(13) ①石油化学 ②石油化学コンビナート
(14) 愛媛県 (15) 促成栽培
(16) 岡山県 (17) 過疎 [過疎化]
(18) 地域おこし (19) 石見銀山

p.142

● 図表チェック ●

- 1 (1) A 隠岐 B 宍道
C 中国 D 鳥取
E 広島 F 岡山
G 瀬戸内 H 讃岐
I 四国 J 吉野
K 徳島 L 高知
(2) A 山陰 B 瀬戸内
C 南四国 D 中国
E 山陽 F 平和記念
G しまなみ海道 [瀬戸内しまなみ海道]
H 明石海峡大橋 I 大鳴門橋
J ため池 K 促成栽培
- 2 (1) A 3 B 愛媛
(2) A 和歌山 B 出雲大社
(3) A 石見銀山 C 8

p.143

▶▶ 必修問題

- 1 (1) A 山陰 B 瀬戸内 C 南四国
D 本州四国連絡橋 E 瀬戸内工業地域
F 倉敷 G 石油化学コンビナート
H 促成栽培 I 島根
(2) P Z Q X R Y (3) ウ
(4) イ・エ (5) ①
- 2 (1) (例) フェリーの利用者が減って、自動車
や鉄道の利用者が増えた。
(2) (例) 観光客を呼び寄せたり、企業を誘致
したりしている。

p.144~145

- 1 (1) 山陰 (2) B
(3) 瀬戸内海 (4) ウ
(5) (例) この地域は季節風が山地にさえぎられるため降水量が少なく、水不足になることが多かったから。
- 2 (1) Aウ Bア Cイ
(2) 高知県
(3) (例) 近畿地方の大都市に買い物に行く人が増え、地元の都市の商業が落ちこんでいる。
- 3 (1) ア (2) ウ
(3) (例) ほかの県からの出荷が少ない時期に多く出荷して、高い価格で売っている。
(4) Dエ Eイ
(5) ㊸ウ ㊹ア
- 4 (1) 過疎〔過疎化〕 (2) ウ
(3) 地域おこし

解説

- 1 (1) Aは中国山地、Bは四国山地である。中国山地より北を山陰、中国山地と四国山地にはさまれた地域を瀬戸内、四国山地より南を南四国という。
(5) Eの讃岐平野には、絵のような多くのため池が見られる。この地域は、季節風が中国山地や四国山地にさえぎられるために年間を通して降水量が少なく、水不足になやまされることが多かった。讃岐平野にあるbは高松市で、aの鳥取市やcの高知市に比べて降水量が少ないことがわかる。
- 2 (3) 本州四国連絡橋の開通で、四国地方の都市と近畿地方の大都市との移動時間が大幅に短縮された。また、高速バスの本数なども増えて、四国地方から近畿地方の大都市へ買い物に行きやすくなった。
- 3 (3) 高知県では、冬でも比較的暖かい気候を生かして、ビニールハウスなどを使い、なすやピーマンなどの野菜の成長を早めて出荷時期をずらす促成栽培が盛んである。
(4) Dは広島湾、Eは宇和海である。
(5) 鉄鋼業は岡山県の倉敷市や広島県の福山市、化学・石油化学工業は、岡山県の倉敷市や山口県の周南市、愛媛県の新居浜市で発達している。自動車工業は広島県の広島市やその周辺、紙・パルプ工業は愛媛県の四国中央市で発達している。
- 4 (3) インターネットを利用して、地域の自然や文化などの魅力を世界中に発信し、観光客を呼びこむ取り組みに力を入れているところも多い。

p.147

▶ 確認問題

- (1) 琵琶湖 (2) 淀川
(3) 紀伊山地 (4) リアス海岸
(5) 季節風 (6) ため池
(7) 京阪神大都市圏 (8) ニュータウン
(9) 赤潮 (10) 阪神工業地帯
(11) ①地盤沈下 ②大気汚染 ③公害
(12) 中小企業 (13) 古都
(14) 伝統的工芸品 (15) 町家
(16) 吉野
(17) 地球温暖化
(18) ズワイガニ

p.148

● 図表チェック ●

- 1 (1) A若狭 B淡路
C大阪 D淀
E琵琶 F紀伊
G紀伊 H志摩
(2) Aニュータウン B季節風
C赤潮 Dりん
E京阪神 F中小
G平安京 H平城京
I 吉野すぎ J 尾鷲ひのき
- 2 (1) Aリサイクル B地下
C水道
(2) A繊維 B機械
(3) A京都 B奈良
C 2
(4) A65歳以上 B35歳未満

p.149

▶▶ 必修問題

- 1 (1) A季節風 B京阪神大都市圏 C赤潮
D阪神 E東大阪 F文化財
Gすぎ Hひのき I 地球温暖化
(2) リサイクル
(3) 奈良市―平城京 京都市―平安京
(4) 電線 (5) ウ
- 2 (1) (例) 京阪神大都市圏の生活用水の多くに、琵琶湖の水を利用しているから。
(2) (例) とるズワイガニの大きさや量、漁の時期などを制限する取り組み。

p.150~151

- 1 (1) 琵琶湖 (2) エ (3) ウ
(4) リアス海岸 (5) ウ (6) ア
(7) イ (8) d
(9) ①阪神工業地帯 ②ウ
- 2 (1) 京阪神大都市圏
(2) 天下の台所
(3) 阪神・淡路大震災
(4) (例) 山地を削ってニュータウンを造り、削った土で臨海部を埋め立てたり、人工島を造ったりした。
(5) 世界遺産〔世界文化遺産〕
(6) (例) 歴史的な町並みの景観を損なわないようにするため。 (7) エ
(8) (例) 鉄道網が発達し、通勤や通学のために隣の県からやってくる人が多いので、昼間人口が夜間人口より多い。

解説

- 1 (2) 淀川は、滋賀県では瀬田川、京都府では宇治川とよばれている。
(4) リアス海岸は、Dの若狭湾沿岸だけでなく、三重県の志摩半島沿岸にも見られる。
(6) レモンの生産量は広島県が日本一である。
(8) dは、三重県の志摩半島英虞湾で、日本の真珠養殖の発祥地である。
(9) ②近年、阪神工業地帯の臨海部では再開発が進み、高層マンションやオフィスビル、テーマパークなどができた。アは瀬戸内工業地域、イは北九州工業地帯、エは中京工業地帯の説明である。
- 2 (1) Aは大阪市、Bは神戸市、Cは京都市、Dは奈良市である。
(2) 大阪の中心部には運河が張りめぐらされ、古くから水運に支えられて発達した。江戸時代、全国から米や特産物が集まって売買が盛んに行われ、大阪は日本の経済の中心地となっていた。
(4) 沖合には、医療研究施設が集まる人工島のポートアイランドや、海上空港の神戸空港がある。
(6) Cの京都市には、かつて1000年以上にわたって都が置かれ、歴史的な町並みが残る。これを目あてに国内外から多くの観光客がやってくる。
(8) 大阪府には大学や短期大学、事業所が多く、鉄道網も大阪を中心に発達しているの、近隣の県から多くの人通勤・通学している。

p.153

▶ 確認問題

- | | |
|--------------|------------|
| (1) 日本アルプス | (2) 東海 |
| (3) 中央高地 | (4) 北陸 |
| (5) ①中京 ②自動車 | |
| (6) 名古屋大都市圏 | (7) 東海工業地域 |
| (8) 園芸農業 | (9) 抑制 |
| (10) 施設園芸農業 | (11) 遠洋漁業 |
| (12) 扇状地 | (13) 養蚕 |
| (14) 製糸業 | (15) 高原野菜 |
| (16) 精密機械工業 | (17) 銘柄米 |
| (18) 単作 | (19) 地場産業 |

p.154

● 図表チェック ●

- 1 (1) A能登 B信濃
C飛騨 D木曽
E浅間 F木曽
G濃尾 H浜名
I富士 J甲府
- (2) A北陸 B中央高地
C東海 D中京
E名古屋 F自動車
G施設園芸農業 H東海
I精密機械 J涼しい
K単作 L地場
- 2 (1) A愛知 B静岡
(2) A茶 Bキャベツ
C電照栽培
(3) A静岡県 B茨城県
C長野県
(4) A愛知県 B長野県
C新潟県

p.155

▶ 必修問題

- 1 (1) A北陸 B中央高地 C東海 D中京
E東海 F抑制〔電照〕 G養蚕
H高原 I単作
- (2) Y (3) 関連工場 (4) エ
(5) 眼鏡枠〔フレーム〕 (6) 加賀友禅
- 2 (1) (例) ビニールハウスなどの施設を用いて、都市向けに野菜や花を栽培する農業。
(2) (例) 冬になると耕地が雪に覆われ、農作業ができないから。

p.156~157

- 1 (1) イ (2) 信濃川
(3) d (4) ウ
(5) (例) この地域は川に挟まれ、土地が低かったために洪水が多かったが、洪水を防ぐために周りを堤防で囲んだ。
(6) eア fウ gイ
(7) エ (8) i
- 2 (1) A野菜 B工芸農作物
C果実 D米
(2) ウ
(3) ④ウ ⑤ア (4) イ
(5) (例) 豊富な雪どけ水を利用して、水力発電が盛んになったから。
(6) ア

解説

- 1 (5) Fの濃尾平野に見られる、集落の周りを堤防で囲んだ地域を輪中という。資料中の水屋は、洪水のときの避難場所である。
(6) eの上越(高田)は冬に雪や雨が多い日本海側の気候、fの松本は年間を通じて降水量が少なく、夏と冬の気温差が大きい内陸の気候、gの浜松は夏に雨が多い太平洋側の気候である。
(7) 新潟県にある地図中の駅は糸魚川。
(8) 名古屋港について説明した文である。
- 2 (1) ①は新潟県、②は長野県、③は山梨県、④は愛知県、⑤は静岡県である。Bは、茶の生産が盛んな静岡県の産出額が最も多いことから工芸農作物、Cは、ぶどう・もも・りんごなどの栽培が盛んな山梨県・長野県の産出額が多いことから果実、Dは、日本一の米の産地である新潟県の産出額が多いことから米と判断する。残ったAは野菜で、施設園芸農業が盛んな愛知県や、高原野菜の抑制栽培が盛んな長野県の産出額が多い。
(2) 菊は日照時間が短くなると開花する習性があるため、夜間に照明を当てて開花時期を遅らせ、秋から冬にかけて出荷できるように工夫している。
(4) 長野県では、1980年代から、コンピュータ関連の電子機器などの生産が盛んになった。
(5) 北陸では、山岳地帯を流れる川に多くの水力発電所が建設された。水と電力を結び付けて考える。
(6) Xは石川県である。高岡銅器は富山県、越前和紙は福井県、小千谷ちぢみは新潟県の伝統産業である。

30 関東地方

p.159

▶ 確認問題

- (1) 関東ローマ (2) ヒートアイランド現象
(3) 首都
(4) ①昼間人口 ②夜間人口
(5) 都心 (6) 副都心
(7) 東京大都市圏 (8) 過密〔過密化〕
(9) ニュータウン (10) 政令指定都市
(11) 情報通信技術関連産業〔ICT関連産業〕
(12) サービス業 (13) 商業
(14) 京浜工業地帯 (15) 京葉工業地域
(16) 北関東工業地域 (17) 近郊農業
(18) Uターン (19) Iターン

p.160

●図表チェック●

- 1 (1) A越後 B関東
C霞ヶ浦 D利根
E九十九里浜 F房総
G荒 H東京
I多摩 J三浦
K相模
(2) Aニュータウン B過疎〔過疎化〕
C関東ローマ D筑波研究学園
Eさいたま F東京
G東京国際〔羽田〕 H成田国際〔成田〕
- 2 (1) A人口 B面積 C外資
(2) A北関東工業地域 B京葉工業地域
C京浜工業地帯
(3) A茨城 B千葉 C群馬
D埼玉 E栃木 F近郊農業

p.161

▶ 必修問題

- 1 (1) A関東ローマ B東京国際〔羽田〕
C物流センター D工業団地 E日系人
F近郊農業 G過疎〔過疎化〕
H Iターン I Uターン
(2) 成田国際空港〔成田空港〕 (3) エ
(4) みなとみらい21 (5) 印刷業 (6) X
- 2 (1) (例) 周辺から千代田区に通勤・通学する人が多いから。
(2) (例) 消費地(大都市)に近く、輸送にかかる時間と費用を抑えることができるから。

p.162~163

- 1 (1) 関東ローム (2) エ
(3) 越後山脈 (4) a
(5) (例) 中心部(東京都やその周辺部)の気温がその周辺地域よりも高くなる現象。
- 2 (1) 東京大都市圏
(2) ①神奈川 ②茨城 ③15 [14.6]
(3) (例) 郊外の方が地価が安く、都心部と結ぶ鉄道などの交通も発達しているから。
- 3 (1) ウ (2) ア (3) ①イ
② (例) 涼しい気候を生かして、ほかの産地からの出荷が少ない夏から秋に野菜を出荷している。
- 4 (1) A北関東工業地域 B京浜工業地帯
C京葉工業地域
(2) 成田国際空港 [成田空港] (3) ア
(4) 東京都

解説

- 1 (4) 群馬県ではからっ風とよばれる。
(5) ヒートアイランド現象が発生しやすいのは、人口が集中していて、水や緑が少なく、自動車やエアコンなどの排熱が多い地域である。
- 2 (2) ①図1中で東京都と隣り合うのは、埼玉県、神奈川県、千葉県などである。③図2中の数値は、夜間人口を1.0としたときの昼間人口の割合であることから考える。
(3) 多くの人が郊外から都心に通勤・通学するため、朝夕の通勤・通学ラッシュの時間には、電車が大変混雑する。近年は、都心の臨海部でも、高層マンションなどの住宅が建設されている。
- 3 (1) 関東地方は、関東ロームが広がる台地で畑作が盛んで、野菜の割合が高くなっている。
(3) ①キャベツの栽培には、涼しい気候が適している。涼しい気候に適した野菜を高原野菜といい、ほかにもレタスやはくさいなどがある。②嬬恋村は山に囲まれた高原にあり、夏でも涼しい気候である。夏はほかの地域からのキャベツの出荷が少ないので、高い値段で売ることができる。
- 4 (3) Eは東京港で、人口が集中している地域に近いので、衣類や食料の輸入が多くなっている。
(4) 東京は日本の首都で、国の政治の中核機能が集中し、世界の国々とも深く結び付いている。新聞社や出版社などがたくさんあり、情報や文化の中心地であることから、印刷業が発達した。

31 東北地方

p.165

▶ 確認問題

- (1) 奥羽山脈 (2) リアス海岸
(3) 季節風 (4) やませ
(5) 伝統行事 (6) 東北三大祭り
(7) ①仙台 ②都市圏
(8) 政令指定都市 (9) 冷害
(10) 減反政策 (11) 銘柄米
(12) 果樹栽培 (13) りんご
(14) 潮目 [潮境] (15) 養殖業
(16) 東北地方太平洋沖地震 [東日本大震災]
(17) 工業団地 (18) 再生可能エネルギー
(19) 伝統的工芸品

p.166

●図表チェック●

- 1 (1) A津軽 B白神
C奥羽 D最上
E庄内 F会津
G三陸 H北上
I仙台
(2) A津軽 B秋田
C山形 D将棋駒
E南部 F東北
Gこけし
- 2 (1) A青森ねぶた祭 B仙台七夕まつり
(2) A新潟 B秋田 C福島
(3) A出稼ぎ B工業団地
(4) A山形 B青森

p.167

▶ 必修問題

- 1 (1) Aやませ B減反政策 C銘柄米
Dりんご Eさくらんぼ F養殖業
G南部 H工業団地 I仙台市
(2) イ (3) 27.5
(4) ①リアス海岸 ②潮目 [潮境] (5) ウ
- 2 (1) (例) 多くの観光客を集める観光資源としての価値を持つようになった。
(2) (例) 日本人の食生活が変化し、米の消費量が減ってきたから。

p.168~169

- 1 (1) エ (2) Dア Eエ
(3) リアス海岸
(4) aイ bア
(5) Xエ Yウ
- 2 (1) 東北地方太平洋沖地震 [東日本大震災]
(2) (例) 津波の被害の教訓を伝え、それを引きついでいてほしいという願い。
- 3 (1) ウ (2) イ
(3) Aア Bエ Cイ
- 4 (1) Aイ Bウ Cア
(2) ウ
(3) (例) 高速道路のインターチェンジ付近に造られている。

解説

- 1 (2) Dは最上川, Eは北上川である。
(3) Fは三陸海岸の南部を示しており、ここにはリアス海岸が見られ、湾内は波がおだやかで養殖が盛んである。
(4) aの秋田市は日本海側の気候で、冬に雨や雪が多い。bの宮古市は太平洋側の気候で、夏に雨が多く、冬は雪や雨が少ない。
(5) Xの青森県で青森ねぶた祭、Yの秋田県で秋田竿燈まつりが行われている。アは山形県の山形花笠まつり、イは宮城県の仙台七夕まつりである。
- 2 (2) 地震によって発生した津波で大きな被害を受けた岩手県宮古市にある石碑の碑文で、石碑は海からはなれた標高60mほどのところにある。
- 3 (3) 表中のAは、面積が最も大きいことから岩手県。Bは海岸線が長いことに注目し、日本海と太平洋に面して、陸奥湾を囲む2つの半島を持つ青森県。残ったCが秋田県である。次に農業産出額割合のグラフを考える。岩手県は、乳牛と肉牛の飼育数が全国でも上位で畜産業が盛んなことからア。青森県はりんごの生産量が日本一なことから、ほかのグラフに比べて果実の割合が高いエ。秋田県は米の生産量が全国3位であることからイ。
- 4 (1) アは宮城伝統こけし、イは南部鉄器、ウは天童将棋駒である。
(3) 東北地方は、高速道路が整備されて交通の便がよくなり、その周辺に半導体や自動車の工場が集まった工業団地が進出した。地図からも、高速道路のインターチェンジ周辺に工業団地が多いことがわかる。

p.171

▶ 確認問題

- | | |
|---------------|----------|
| (1) 亜寒帯 [冷帯] | (2) 濃霧 |
| (3) 流水 | (4) 札幌市 |
| (5) さっぽろ雪まつり | (6) 利雪 |
| (7) 泥炭地 | |
| (8) ①開拓使 ②屯田兵 | |
| (9) 客土 | (10) 銘柄米 |
| (11) 減反政策 | (12) 畑作 |
| (13) 輪作 | (14) 酪農 |
| (15) 北洋漁業 | (16) 養殖業 |
| (17) 栽培漁業 | (18) 観光業 |
| (19) エコツーリズム | |

p.172

● 図表チェック ●

- 1
- | | |
|---------|------|
| A 上川 | B 石狩 |
| C 洞爺 | D 有珠 |
| E 津軽 | F 十勝 |
| G 根釧 | H 知床 |
| I オホーツク | J 択捉 |
| K 流水 | L 濃霧 |
| M 稲作 | N 畑作 |
| O 酪農 | |
- 2 (1) A 5 B 504
(2) A 泥炭地 B 客土
(3) A てんさい B じゃがいも
C 小麦 D 生乳
(4) A アジア

p.173

▶ 必修問題

- 1 (1) A 開拓使 B 屯田兵 C 札幌
D 泥炭地 E 十勝 F 酪農
G 排他的経済水域 H 知床
I エコツーリズム
(2) ①親潮 [千島海流] ②濃霧
(3) エ
(4) 客土
(5) アイヌの人々
- 2 (1) (例) 寒さに強く、短い生育期間で実る稲。
(2) (例) 農家1戸あたりの耕地面積が広く、大型の農業機械を使う農業。

p.174~175

- 1 (1) カ (2) ア
 (3) ①ウ ②イ・ウ
 (4) 世界遺産〔世界自然遺産〕
 (5) b (6) イ
 (7) (例) 暖流の黒潮(日本海流)の上を通って湿気を含んだ夏の季節風が、寒流の親潮(千島海流)によって冷やされるため。
 (8) アイヌの人々
 (9) 札幌市
- 2 (1) イ (2) ①ウ ②ア ③イ
 (3) エ (4) ①北洋 ②育てる
 (5) ①さっぽろ雪まつり
 ② (例) 窓や玄関のとびらを二重にしている。/灯油タンクを備えている。
 ③ロードヒーティング

解 説

- 1 (3) ②有珠山は2000年に噴火したが、住民の取り組みが生きて、人命の被害は出なかった。
 (4) Fは知床半島である。
 (6) 日本海側にあるあの札幌市は、冬に吹く北西の季節風の影響で雪が多い。
 (7) 濃霧の影響で、夏に気温が上がりにくい。
 (8) 北海道の地名には、アイヌ語が由来となっているものが多い。
- 2 (1) イ北海道の経営耕地規模が10ha以上の農家数の割合は63%。よって、その農家数は $3.5 \times 0.63 = 2.205$ (万戸)。都府県の10ha以上の農家数の割合は2%なので、農家数は $109.5 \times 0.02 = 2.19$ (万戸)。よって、北海道の経営耕地規模が10ha以上の農家数は、都府県とほぼ同じである。エ主業農家数の割合は北海道の方が高いが、全体の農家数は都府県の方がかなり多いので、計算すると都府県の主業農家数の方が多いことがわかる。
 (2) ①は石狩平野、②は十勝平野、③は根釧台地である。輪作は、同じ耕地で年や時期ごとに異なる農作物を順番に栽培する方法である。客土とは、ほかの地域から土を持ってくることである。
 (3) さとうきびは沖縄県の生産量が日本一。北海道は、さとうきびと同じく砂糖の原料となる、てんさいの生産量が日本一である。
 (5) ②ほかにも、室内の熱が外ににげないように、壁には断熱材が入っている。また、屋根は中央部が低くなっていて、積もった雪をとかして排出で